

令和 8 年度

大分県立高等学校入学者選抜実施要項

大分県教育委員会

令和8年度

大分県立高等学校入学者選抜基本方針

高等学校の入学者選抜は、各高等学校に入学を希望する者について、当該高等学校・学科の教育を受けるに足る能力、適性等を判定して行う。

その際、各学校・学科の特色に配慮しつつ生徒の能力、適性等を多面的に評価する。

目 次

第1 基本方針	1
第2 募集	1
第3 選抜方法	2
第4 入学考査料	2
第5 受験上の配慮	3
第6 帰国・外国人生徒に係る入学者選抜の特例措置	3
第7 推薦入学者選抜	
[募集人員と選抜の資料等]	4
推薦入試 A	
1 実施学科	4
2 募集	5
3 出願	5
4 願書等提出期間	5
5 出願手続	5
6 入学者の選抜	6
7 選抜結果の通知及び合格者の発表	6
8 一次入試への出願	6
【表1】推薦入試Aに係る検査の内容	7～8
推薦入試 B	
1 実施学科	9
2 募集	9
3 出願	9
4 願書等提出期間	9
5 出願手続	10
6 入学者の選抜	11
7 選抜結果の通知及び合格者の発表	11
8 一次入試への出願	11
【表2】推薦入試に係る学校ごとに定める事項	12～13
第8 連携型中高一貫教育に係る入学者選抜	
[募集人員と選抜の資料等]	14
1 実施学科	14
2 募集人員	14
3 応募資格	14
4 出願	14
5 出願書類等提出期間	14

6	出願手続	15
7	入学者の選抜	16
8	選抜結果の通知及び合格者の発表	16
9	一次入試への出願	16

第9 帰国・外国人生徒特別入学者選抜

	[募集人員と選抜の資料等]	17
1	実施学科	17
2	募集人員	17
3	応募資格	17
4	出願	17
5	願書等提出期間	17
6	出願手続	17
7	入学者の選抜	19
8	選抜結果の通知及び合格者の発表	19
9	一次入試への出願	19

第10 第一次入学者選抜

第一志願

	[募集人員と選抜の資料等]	20
1	募集	20
2	出願	20
3	願書等提出期間	20
4	出願手続	20
5	志願の変更	22
6	入学者の選抜	24
7	選抜の方法	25
8	合格者の発表	25

第二志願

	[募集人員と選抜の資料等]	26
1	募集	26
2	出願	26
3	願書等提出期間	27
4	出願手続	27
5	選抜の方法	28
6	合格者の発表	28

【表3】一次入試に係る学校ごとに定める事項 29

【表4】一次入試第一志願における芸術緑丘高等学校の検査の内容 30～31

第11 爽風館高等学校入学者選抜

定時制課程（3部制）

1 入学定員及び募集人員	32
2 選 抜 方 法	32
3 入学考査料納付の方法	32
4 春季入学者選抜	32
5 秋季入学者選抜	34
6 そ の 他	35
7 爽風館特別入試出願要件	36

通信制課程

1 入学定員及び募集人員	36
2 選 抜 方 法	36
3 春季入学者選抜	36
4 秋季入学者選抜	37
5 願書等の入手方法	38
6 そ の 他	38

第12 感染症等で受験できない生徒に対する特例措置

特例選抜 A

1 対象となる選抜	39
2 申 請 手 続	39
3 入学者の選抜	39
4 選抜結果の通知及び合格者の発表	39
5 そ の 他	40
6 フ ロ ー 図	40

特例選抜 B

1 対象となる選抜	40
2 申 請 手 続	40
3 入学者の選抜	40
4 選抜結果の通知	41
5 そ の 他	41
6 フ ロ ー 図	41

【表5】特例選抜Bに係る学校ごとに定める事項 42

【表6】特例選抜Bに係る適性検査の内容 43～44

第13 県外からの志願

1 申請を必要とするもの	45
2 申請を必要としないもの	46
3 入学考査料納付の方法	47

第14 その他の事項

1 調査書及び教科学習成績一覧表の作成	48
2 入学者選抜結果に関する保有個人情報の目的外提供	48
3 そ の 他	48

様 式

様式 1 号	推薦入学者選抜入学願書、帰国・外国人生徒特別入学者選抜入学願書	49
様式 2 号	推 薦 書	50
様式 3 号	大分県立爽風館高等学校（定時制課程）志願理由書	51
様式 4 号	推薦入学者選抜及び帰国・外国人生徒特別入学者選抜入学者 関係書類送付文書	52
様式 5 号	推薦入学者選抜、帰国・外国人生徒特別入学者選抜 及び特例選抜 A 入学者選抜の選抜結果通知文書	52
様式 6 号の 1	推薦入学者選抜合格内定通知書	53
様式 6 号の 2	連携型中高一貫教育に係る入学者選抜合格内定通知書	53
様式 6 号の 3	帰国・外国人生徒特別入学者選抜合格内定通知書	54
様式 6 号の 4	特例選抜 A 合格内定通知書	54
様式 7 号	第一次入学者選抜第一志願入学願書	55
様式 8 号	第一次入学者選抜第二志願入学願書	56
様式 9 号	調 査 書	57～59
様式 10 号	教科学習成績一覧表	60
様式 11 号の 1	大分県立高等学校入学者選抜許可願	60
様式 11 号の 2	身元引受書（誓約書）	61
様式 11 号の 3・4・5	大分県立高等学校入学者選抜許可書	61～62
様式 12 号の 1・2	志願変更願（甲）・（乙）	63
様式 13 号	大分県立高等学校入学者選抜教科学習成績一覧表送付文書	64
様式 14 号	第一次入学者選抜第一志願入学者選抜関係書類送付文書	64
様式 15 号	第一次入学者選抜第一志願入学者選抜変更願送付文書	65
様式 16 号	第一次入学者選抜第二志願入学者選抜関係書類送付文書	65
様式 17 号	身体に障がいのある受験者に関する配慮申請書	66
様式 18 号	その他の事情に関する配慮申請書	66
様式 19 号	帰国・外国人生徒に関する特例措置適用申請書	67
様式 20 号	帰国・外国人生徒特別入学者選抜志願に係る申告書	67
様式 21 号	特例選抜受験願	68
様式 22 号	特例選抜受験許可書	68

そ の 他

* 大分県立高等学校入学者選抜出願関係書類一覧	69
* 令和 8 年度大分県立高等学校入学者選抜に係る中学校及び高等学校業務日程	70～71
* 令和 8 年度大分県立高等学校入学定員	72～73
* 令和 8 年度大分県立高等学校入学者選抜実施校及び入試番号一覧	74
* 令和 8 年度大分県立高等学校入学者選抜の主な日程	75

令和8年度 大分県立高等学校入学者選抜実施要項

令和8年度大分県立高等学校全日制課程・定時制課程・通信制課程の入学者選抜は、この要項の定めるところにより実施する。

第1 基本方針

高等学校の入学者選抜は、各高等学校に入学を希望する者について、当該高等学校・学科の教育を受けるに足る能力、適性等を判定して行う。

その際、各学校・学科の特色に配慮しつつ生徒の能力、適性等を多面的に評価する。

第2 募 集

1 募 集 人 員

各県立高等学校の募集人員は、第7～第11の募集人員の定めるところによる。

なお、入学定員については「その他」p72～73を参照すること。

2 応 募 資 格

県立高等学校に入学を志願できる者は、次のいずれかに該当する者とする。

- (1) 中学校若しくはこれに準ずる学校若しくは義務教育学校を卒業した者又は令和8年3月に卒業見込みの者
- (2) 中等教育学校の前期課程を修了した者又は令和8年3月に修了見込みの者
(以下、中学校、これに準ずる学校、義務教育学校の後期課程、中等教育学校の前期課程を「中学校」という。)
- (3) 次のいずれかに該当する者
 - ① 外国において、学校教育における9年の課程を令和8年3月に修了する見込みの者及び当該課程を修了した者
 - ② 文部科学大臣が、中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和8年3月に修了する見込みの者及び当該課程を修了した者
 - ③ 文部科学大臣の指定した者
 - ④ 就学義務猶予免除者等の中学校卒業程度認定規則により、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認定された者
 - ⑤ その他、高等学校において、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

第3 選 抜 方 法

入学者の選抜は、次の1～4により行うものとする。ただし、爽風館高等学校定時制課程及び通信制課程の入学者選抜は「第11 爽風館高等学校入学者選抜」により行うものとする。

- 1 推薦入学者選抜（以下「推薦入試」という。） p4～13 参照
- 2 連携型中高一貫教育に係る入学者選抜（以下「連携型入試」という。） p14～16 参照
- 3 帰国・外国人生徒特別入学者選抜（以下「帰国・外国人生徒特別入試」という。） p17～19 参照
- 4 第一次入学者選抜（以下「一次入試」という。） p20～31 参照

第4 入 学 考 査 料

[入学検査料]

出願校の課程	入学検査料
全日制課程	2,200円
定時制課程	950円
通信制課程	徴収しない

[入学検査料納付の方法等]

- 1 推薦入試、帰国・外国人生徒特別入試に出願する場合は出願校で納付する。
- 2 連携型入試に出願する場合は、大分県立高等学校入学者選抜 Web 出願システム（以下「Web 出願システム」という。）における志願者サイトから電子決済にて納付する。
- 3 一次入試第一志願に出願する場合
 - (1) 推薦入試、連携型入試及び帰国・外国人生徒特別入試（以下「推薦入試等」という。）に出願した者で、一次入試第一志願に出願する場合は、下表による。

推薦入試等出願校の課程	一次入試第一志願出願校の課程	入学検査料
全日制課程	全日制課程	入学検査料領収証明書を添付すること
	定時制課程	
定時制課程	全日制課程	入学検査料領収証明書を添付するとともに入学検査料の差額を納付すること
	定時制課程	入学検査料領収証明書を添付すること

- (2) (1)に該当しない場合は、出願校で納付する。
- 4 一次入試第二志願の出願に係る入学検査料の納付は不要とする。ただし、一次入試第一志願で定時制課程に出願し、第二志願で全日制課程に出願する場合は差額を納付する。（推薦入試等で全日制課程に出願した者は納付不要。）
- 5 郵送で出願する場合は、入学検査料を普通為替又は定額小為替で納付する。為替には指定受取人住所や氏名などを記入しないこと。なお、為替の手数料は志願者負担とする。
- 6 一旦納付した入学検査料は返還しない。

第5 受験上の配慮

1 申請手続

- (1) 中学校長は、下の「2 配慮対象者」のいずれかに該当すると認められる者が志願する場合には、「身体に障がいのある受験者に関する配慮申請書」（様式 17 号）又は「その他の事情に関する配慮申請書」（様式 18 号）を令和 7 年 12 月 1 日（月）までに県教育委員会に提出する。
- (2) 県教育委員会にて、令和 7 年 12 月 26 日（金）までに志願者及び当該中学校長等と協議する。
- (3) 爽風館高等学校における受験上の配慮の申請手続は「第 11 爽風館高等学校入学者選抜」を参照すること。

2 配慮対象者

- (1) 身体に障がいがあるため、受験する際に配慮が必要と認められる者
- (2) その他の事情で、受験する際に配慮が必要と認められる者

3 受験上の配慮の内容

- (1) 推薦入試の配慮（例）
 - ① 適性検査及び小論文の問題文や解答用紙の漢字について、振り仮名を付す。
 - ② 適性検査及び小論文の検査時間を延長する。
 - ③ 別室受験
- (2) 一次入試の配慮（例）
 - ① 学力検査の問題文及び解答用紙の漢字について、振り仮名を付す。
 - ② 学力検査の検査時間を延長する。
 - ③ 別室受験
- (3) 上記以外の配慮についても、県教育委員会にて、志願者及び当該中学校長等と協議する。

第6 帰国・外国人生徒に係る入学者選抜の特例措置

1 申請手続

- (1) 中学校長は、帰国・外国人生徒で、受験する際に特例措置が必要と認められる者が志願する場合には、「帰国・外国人生徒に関する特例措置適用申請書」（様式 19 号）を令和 7 年 12 月 1 日（月）までに県教育委員会に提出する。
- (2) 県教育委員会にて、令和 7 年 12 月 26 日（金）までに志願者及び当該中学校長等と協議する。
- (3) 爽風館高等学校における帰国・外国人生徒に係る入学者選抜の特例措置の申請手続は「第 11 爽風館高等学校入学者選抜」を参照すること。

2 特例措置の内容

上記「第 5 受験上の配慮」の 3 に準ずる。

第 7 推薦入学者選抜

[募集人員と選抜の資料等]

選抜方法		推薦入試 A	推 薦 入 試 B		
			普通科・専門学科 (中津南高等学校耶馬溪校環境・社会共生科、安心院高等学校普通科、国東高等学校全学科、久住高原農業高等学校農業科及び日田林工高等学校林業科を除く)	中津南高等学校耶馬溪校環境・社会共生科 安心院高等学校普通科 国東高等学校全学科 久住高原農業高等学校農業科 日田林工高等学校林業科	総合学科
募集人員		当該学科の入学定員の 30%～100%の範囲で、学校ごとに定める。 そのうち、全国募集により県外から志願する者について、芸術緑丘高等学校音楽科は入学定員の 10%程度とする。	入学定員の 25%以内で、学校ごとに定める。	入学定員の 中津南高等学校耶馬溪校環境・社会共生科及び安心院高等学校普通科は 25%以内、国東高等学校全学科は 30%以内、久住高原農業高等学校農業科は 50%以内、日田林工高等学校林業科は 40%以内で、学校ごとに定める。 そのうち、全国募集により県外から志願する者について、中津南高等学校耶馬溪校環境・社会共生科は入学定員の 7%以内、安心院高等学校普通科及び国東高等学校全学科は入学定員の 10%程度、久住高原農業高等学校農業科は入学定員の 30%程度、日田林工高等学校林業科は入学定員の 20%程度とする。	入学定員の 30%以内で、学校ごとに定める。
選抜の資料	調査書	○	○		
	推薦書	○	○		
	適性検査	○	-		
	面接	○	○		
	小論文	○	△		
出願期間		1月20日(火)～1月23日(金)			
検査日程	適性検査			-	
	面接	2月3日(火)	2月3日(火)・2月4日(水)		
	小論文	2月4日(水)			
合格内定の通知		2月4日(水)・2月5日(木)			
合格者発表		3月13日(金)			

(注) ○：資料とする又は実施する。 -：実施しない。 △：必要に応じて実施する。

推薦入試 A

1 実施学科

別府翔青高等学校グローバルコミュニケーション科

大分舞鶴高等学校理数科

芸術緑丘高等学校音楽科・美術科

2 募 集

(1) 募集人員

当該学科の入学定員の30%～100%の範囲で、学校ごとに定める。 p12～13【表2】参照

そのうち、全国募集により県外から志願する者（以下「全国募集志願者」という。）の募集人員（以下「全国募集枠」という。）は、学校ごとに定めることとし、芸術緑丘高等学校音楽科は入学定員の10%程度とする。

(2) 推薦要件

次の各項の全てに該当する者で、詳細は学校ごとに定める。

- ア 当該学科を志願する動機、理由が明白かつ適切である者
- イ 当該学科に対する適性及び興味・関心を有する者
- ウ 調査書の各記録が、当該学科を志願するにふさわしい者

3 出 願

出願は1校・1学科に限るものとする。

4 願書等提出期間

令和8年1月20日（火） ～ 令和8年1月23日（金）

- ・ 受付は午前9時から午後4時までとする。ただし、提出最終日は午前9時から正午までとする。
- ・ 郵送の場合は「書留」とし、提出期間内に**必着**のこと。

5 出 願 手 続

(1) 志願者の行う手続

志願者は、次の表に示す関係書類を在籍又は出身中学校長を経て、提出期間内に志願先の高等学校長に提出しなければならない。

推薦入学者選抜入学願書 (様式1号)	志願者全員
入 学 考 査 料	志願者全員
志望調査票（当該校指定のもの）	芸術緑丘高等学校音楽科志願者
大分県立高等学校入学志願許可書 (様式11号の3)	県外から本県の全日制課程を志願する者（p45～46参照）
志 願 承 諾 書	高等専門学校、高等学校に在籍のまま志願する者

- ・ 志望調査票は、芸術緑丘高等学校で直接受け取るか同校ホームページからダウンロードすること。
- ・ 志願承諾書は、任意様式で、在籍する高等専門学校、高等学校が作成したもの。

(2) 中学校長の行う手続

① 推薦入学志願者の決定

中学校長は、被推薦者の決定に当たっては、校長、副校長、教頭及び教員をもって組織する推薦委員会を設置し、厳正、公平を期するものとする。

② 書類の提出

ア 中学校長は、(1)の志願者の提出書類を提出期間（1月20日～1月23日）内に公文書（様式4号）をもって、志願先の高等学校長に提出するものとする。

イ 中学校長は、次の表に示す書類を作成し、提出期間内に公文書（様式4号及び様式13号）をもって、それぞれの提出先に提出するものとする。

提出先	提出書類	提出期間	備考
高等学校長	調査書 (様式9号) 推薦書 (様式2号) 教科学習成績一覧表 (様式10号)	1月20日(火) 午前9時 ～ 1月23日(金) 正午	○教科学習成績一覧表は、過年度卒業者及び県外中学校からの志願者については提出不要(県外隣接中学校から許容する高等学校に出願する場合を除く)である。 ○高校教育課長にはPDFファイルを中学校長からメールにて左記アドレスに送信する。
高校教育課長 (a31210@pref.oita.lg.jp)	教科学習成績一覧表 (様式10号)		

- ・ 中学校長は、やむを得ない事情で調査書等を提出できないときは、県教育委員会の指示を受けるものとする。
- ・ 受付は午前9時から午後4時までとする。ただし、提出最終日は午前9時から正午までとする。
- ・ 郵送の場合は「書留」とし、提出期間内に**必着**のこと。

(3) 高等学校長の行う手続

- ① 高等学校長は、提出された出願関係書類が適正であると認めたときは、**受験票と入学考査料領収書**を志願者に交付する。
- ② 高等学校長は、必要があるときは、出願書類の内容について、中学校長に説明を求めることができる。

6 入学者の選抜

(1) 検査日及び検査内容

令和8年2月3日(火)	} 適性検査、面接、小論文 p7～8【表1】参照
令和8年2月4日(水)	

(2) 検査場

検査場は、出願先高等学校とする。

(3) 選抜の方法

高等学校長は、調査書、推薦書、適性検査、面接及び小論文の結果を資料として行う選抜に基づいて合格内定者を決定する。

選抜に当たっては、校長、副校長、教頭及び教職員をもって組織する選抜委員会を設置し、厳正、公平を期するものとする。

7 選抜結果の通知及び合格者の発表

- (1) 各高等学校長は、選抜結果について、**令和8年2月5日(木)**までに中学校長あて、推薦入学者選抜合格内定通知書(様式6号の1)を、公文書(様式5号)をもって簡易書留郵便にて**発送**する。その際、合格内定者とならなかった者については「**入学考査料領収証明書**」を同封する。また、合格内定者の発表を**令和8年2月5日(木)**に中学校長に対して令和8年度大分県立高等学校入学者選抜合格内定者発表専用Webサイトにて行う。
- (2) 合格者の発表は一次入試第一志願の合格者発表と同時に令和8年度大分県立高等学校入学者選抜合格者発表専用Webサイトに合格者の受験番号を掲載する。

8 一次入試への出願

推薦入試Aに出願し合格が内定した者は、一次入試に出願することはできない。

【表 1】

推薦入試 A に係る検査の内容

学校名	日程・適性検査の内容															
別府翔青	<p>【グローバルコミュニケーション科】</p> <p>1. 日程 2月3日（火）適性検査、面接、小論文 ※面接、小論文は日本語</p> <p>2. 適性検査の内容 英語音読と英問英答を含む口頭試問</p>															
大分舞鶴	<p>【理数科】</p> <p>1. 日程 2月3日（火）適性検査、面接、小論文 ※小論文は英文、データ、図表を含む場合もある</p> <p>2. 適性検査の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 数学的適性検査：数学の基本的な知識・技能及び思考力・判断力・表現力など、数学的な問題発見・解決に必要な能力を問う記述式の検査 ・ 科学的適性検査：理科の基本的な知識・技能及び思考力・判断力・表現力など、科学的な課題発見・探究・解決に必要な能力を問う記述式の検査 															
芸術緑丘	<p>【音楽科】</p> <p>1. 日程 2月3日（火）適性検査 2月4日（水）面接、小論文 ※面接は個人面接、5分程度 ※小論文は600字、50分間</p> <p>2. 適性検査の内容</p> <p><専攻></p> <p>○声楽 ○ピアノ ○弦楽器（バイオリン・ビオラ・チェロ・コントラバス） ○木管楽器（フルート・クラリネット・オーボエ・ファゴット・サキソフォーン） ○金管楽器（ホルン・トランペット・トロンボーン・ユーフォニアム・テューバ） ○打楽器 ○作曲 ○音楽総合</p> <p><専攻別実技課題>（楽譜を見て演奏してよい）</p> <p>（ア）声楽専攻</p> <p>① コンコーネ 50 番より No. 3（ハ長調）を母音で歌う。 ② 次の4曲より任意の1曲を選び、歌う。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>曲名</th> <th>調</th> <th>作曲家</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>浜辺の歌（2番まで）</td> <td>ハ長調</td> <td>成田為三</td> </tr> <tr> <td>早春賦（2番まで）</td> <td>変ホ長調</td> <td>中田章</td> </tr> <tr> <td>N i n a [ニーナ]</td> <td>ホ短調</td> <td>ペルゴレージ</td> </tr> <tr> <td>Sebben crudele [たとえつれなくとも]</td> <td>ニ短調</td> <td>カルダーラ</td> </tr> </tbody> </table> <p>（注）指定以外の調で歌う場合は、出願の際に移調楽譜を、氏名を明記のうえ提出する。</p>	曲名	調	作曲家	浜辺の歌（2番まで）	ハ長調	成田為三	早春賦（2番まで）	変ホ長調	中田章	N i n a [ニーナ]	ホ短調	ペルゴレージ	Sebben crudele [たとえつれなくとも]	ニ短調	カルダーラ
曲名	調	作曲家														
浜辺の歌（2番まで）	ハ長調	成田為三														
早春賦（2番まで）	変ホ長調	中田章														
N i n a [ニーナ]	ホ短調	ペルゴレージ														
Sebben crudele [たとえつれなくとも]	ニ短調	カルダーラ														

学校名	日程・適性検査の内容	
芸術緑丘	<p>(イ) ピアノ専攻</p> <p>① 次表の中から任意の1曲を選び、繰り返しなしで演奏する。</p> <table border="1" data-bbox="496 271 1254 331"> <tr> <td>ツェルニー30番練習曲、 ツェルニー40番練習曲</td> </tr> </table> <p>② 任意のソナタより、1楽章（緩徐楽章は除く）または同程度の任意の1曲を、繰り返しなしで演奏する。</p> <p>(ウ) 弦楽器・木管楽器・金管楽器・打楽器専攻 任意の1曲を演奏する。</p> <p>(エ) 作曲専攻</p> <p>① ピアノ実技 J.Sバッハ：2声のインヴェンション、または3声シンフォニアより任意の1曲を選び、演奏する。</p> <p>② 作曲課題 与えられた2小節の動機を用いて、16小節の単旋律を作曲する。制限時間50分。</p> <p>(オ) 音楽総合専攻</p> <p>① 音楽理論に関する問題 『中学生の音楽1』（教育芸術社）所収の「音楽の約束」又は、『音楽のおくりもの1』（教育出版）所収の「楽典」</p> <p>② プレゼンテーション問題（a・bのどちらかを選択する。）</p> <p>a 「音楽の楽しさを地域の子どもに伝えるコンサートを企画し、プレゼンテーションを行ってください。」（実技を含まない）</p> <p>b 「将来、音楽を通してどのように社会に貢献するか考え、プレゼンテーションを行ってください。」（実技を含む）</p> <p>※実技とは、部活動や授業で扱った曲の演奏をはじめ、ミュージカル、バレエ、ギター、リコーダー、民謡、ドラムなど、様々な形態の演奏・演技を指す。</p> <p>3. 携行品 受験票、上履き、時計、筆記用具。 弦・管・打楽器専攻志願者は、それぞれの楽器。</p> <p>【美術科】</p> <p>1. 日程 2月3日（火）適性検査Ⅰ 適性検査Ⅱ 2月4日（水）面接、小論文 ※面接は個人面接、5分程度 ※小論文は600字、50分間</p> <p>2. 適性検査の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・適性検査Ⅰ 水彩画（180分） 与えられたモデルを描く。※用紙（四つ切り画用紙）は同校で準備する。 ・適性検査Ⅱ 鉛筆素描（60分） 与えられたモデルを描く。※用紙（八つ切り画用紙）は同校で準備する。 <p>3. 携行品 受験票、昼食（2月3日のみ）、上履き、時計、筆記用具。 水彩用具一式（水彩絵具・パレット・絵筆・筆洗など）、 鉛筆素描用具一式（鉛筆・消しゴム・カッター・クリップなど）。 ※ 画板は同校で準備する。 ※ 透視枠（デッサンスケール等）は使用不可。</p>	ツェルニー30番練習曲、 ツェルニー40番練習曲
ツェルニー30番練習曲、 ツェルニー40番練習曲		

・詳細については、各高等学校へ問い合わせること。

推薦入試 B

1 実施学科

推薦入試A実施学科及び爽風館高等学校を除く全ての学科で実施する。

p12～13【表2】参照

2 募集

(1) 募集人員

普通科・専門学科は、入学定員の25%以内、総合学科は、入学定員の30%以内で学校ごとに定める。ただし、中津南高等学校耶馬溪校環境・社会共生科及び安心院高等学校普通科については入学定員の25%以内、国東高等学校全学科については入学定員の30%以内、久住高原農業高等学校農業科については入学定員の50%以内、日田林工高等学校林業科については入学定員の40%以内で学校ごとに定める。

そのうち、全国募集枠については、中津南高等学校耶馬溪校環境・社会共生科は入学定員の7%以内、安心院高等学校普通科及び国東高等学校全学科は入学定員の10%程度、久住高原農業高等学校農業科は入学定員の30%程度、日田林工高等学校林業科は入学定員の20%程度とする。

(2) 推薦要件

スポーツ活動、文化活動、その他の活動において成果を収めた者又は志望する学科に対する適性及び興味・関心を有する者等で、学校ごとに定めた推薦要件に該当する者。推薦要件は、次のア～ウに区分し、いずれの推薦要件で募集するかは学校ごとに定め、各高等学校のホームページ及び大分県教育委員会ホームページにて公開する。

ア【活動指定あり】スポーツ活動、文化活動において指定した活動に係るもの

イ【活動指定なし】スポーツ活動、文化活動において活動を指定しないもの、又は指定した活動以外のスポーツ活動、文化活動、若しくはその他の活動に係るもの

ウ【志望学科】志望する学科に係るもの

p12～13【表2】参照

(3) くくり募集

職業に関する同一大学科内及び普通科と普通教科系の専門学科との間においては、二つ以上の学科をくくって募集することができるものとする。くくり募集を実施する高等学校、学科については、別に定めるところによる。(p72～73参照)

3 出願

- (1) 出願は1校・1学科に限るものとし、全日制課程と定時制課程を併設する学校はそれぞれの課程を1校とみなす。また、分校は1校とみなす。
- (2) 【活動指定あり】、【活動指定なし】及び【志望学科】の中から、学校ごとに定めた区分のうち、一つの区分で出願するものとする。
- (3) 【活動指定あり】及び【活動指定なし】に係る推薦要件での出願は、出願する高等学校において、他の学科を第2志望とすることができる。【志望学科】に係る推薦要件での出願は、出願する高等学校において、職業に関する同一大学科内の他の学科を第2志望とすることができる。
- (4) くくり募集を実施する学科は、一つの学科とみなして志願すること。

4 願書等提出期間

令和8年1月20日(火) ～ 令和8年1月23日(金)

- ・ 受付は午前9時から午後4時までとする。ただし、提出最終日は午前9時から正午までとする。
- ・ 郵送の場合は「書留」とし、提出期間内に必着のこと。

5 出願手続

(1) 志願者の行う手続

志願者は、次の表に示す関係書類を在籍又は出身中学校長を経て、提出期間内に志願先の高等学校長に提出しなければならない。

推薦入学者選抜入学願書 (様式1号)	志願者全員
入学料	志願者全員
大分県立高等学校入学志願許可書 (様式11号の3)	県外から本県の全日制課程を志願する者 (p45~46 参照)
志願承諾書	高等専門学校、高等学校に在籍のまま志願する者

- ・ 志願承諾書は、任意様式で、在籍する高等専門学校、高等学校が作成したもの。

(2) 中学校長の行う手続

① 推薦入学志願者の決定

中学校長は、被推薦者の決定に当たっては、校長、副校長、教頭及び教員をもって組織する推薦委員会を設置し、厳正、公平を期するものとする。

② 書類の提出

ア 中学校長は、(1)の志願者の提出書類を提出期間（1月20日～1月23日）内に公文書（様式4号）をもって、志願先の高等学校長に提出するものとする。

イ 中学校長は、次の表に示す書類を作成し、提出期間内に公文書（様式4号及び様式13号）をもって、それぞれの提出先に提出するものとする。

提出先	提出書類	提出期間	備考
高等学校長	調査書 (様式9号) 推薦書 (様式2号) 教科学習成績一覧表 (様式10号)	1月20日(火) 午前9時 ～ 1月23日(金) 正午	○教科学習成績一覧表は、過年度卒業生及び県外中学校からの志願者については提出不要（県外隣接中学校から許容する高等学校に出願する場合を除く）である。 ○高校教育課長にはPDFファイルを中学校長からメールにて左記アドレスに送信する。
高校教育課長 (a31210@pref.oita.lg.jp)	教科学習成績一覧表 (様式10号)		

- ・ 中学校長は、やむを得ない事情で調査書等を提出できないときは、県教育委員会の指示を受けるものとする。
- ・ 受付は午前9時から午後4時までとする。ただし、提出最終日は午前9時から正午までとする。
- ・ 郵送の場合は「書留」とし、提出期間内に**必着**のこと。

(3) 高等学校長の行う手続

① 高等学校長は、提出された出願関係書類が適正であると認めたときは、**受験票と入学料領収書**を志願者に交付する。

② 高等学校長は、必要があるときは、出願書類の内容について、中学校長に説明を求めることができる。

6 入学者の選抜

(1) 検査日及び検査内容

令和8年2月3日(火)	} 面接、小論文
令和8年2月4日(水)	

(2) 検査場

検査場は、出願先高等学校（分校を含む）とする。

(3) 選抜の方法

高等学校長は、調査書、推薦書、面接及び必要に応じて実施する小論文の結果を資料として行う選抜に基づいて合格内定者を決定する。なお、推薦要件に係る評価については、選抜の資料におけるスポーツ活動、文化活動、その他の活動における中学校時の実績や高校入学後の期待度に係る内容を評価する。

なお、評価の観点や比重（割合）は学校ごとに定め、各高等学校のホームページ及び大分県教育委員会ホームページにて公表する。

選抜に当たっては、校長、副校長、教頭及び教職員をもって組織する選抜委員会を設置し、厳正、公平を期するものとする。

7 選抜結果の通知及び合格者の発表

(1) 各高等学校長は、選抜結果について、令和8年2月5日（木）までに中学校長あて、推薦入学者選抜合格内定通知書（様式6号の1）を、公文書（様式5号）をもって簡易書留郵便にて**発送**する。その際、合格内定者とならなかった者については「**入学考査料領収証明書**」を同封する。また、合格内定者の発表を令和8年2月5日（木）に中学校長に対して令和8年度大分県立高等学校入学者選抜合格内定者発表専用 Web サイトにて行う。

(2) 合格者の発表は一次入試第一志願の合格者発表と同時に令和8年度大分県立高等学校入学者選抜合格者発表専用 Web サイトに合格者の受験番号を掲載する。

8 一次入試への出願

推薦入試Bに出願し合格が内定した者は、一次入試に出願することはできない。

【表2】

推薦入試に係る学校ごとに定める事項

[全日制]

学 校	学 科	募集人員(人)				調査書点に係る基準			小論文	面接における プレゼンテーション	適性検査	
		推薦A	推 薦 B			推薦A	推 薦 B					
			活動指定あり	活動指定なし	志望学科		活動指定あり	活動指定なし				志望学科
中 津 南	普 通			25			-		○	-	-	
中津南耶馬溪校	環境・社会共生			6			○	○	○	-	-	
中 津 北	普 通			26			-		○	-	-	
中 津 東	機 械		8	1			○	○	○	-	-	
	電 気		8	1			○	○	○	-	-	
	土 木		8	1			○	○	○	-	-	
	生産システム		7	1			○	○	○	-	-	
	ビジネス会計		7	1			○	○	○	-	-	
ビジネス情報		7	1			○	○	○	-	-		
宇 佐	普 通			25			-	-	○	-	-	
宇佐産業科学	グリーン環境		5	3			-	-	○	-	-	
	電 子 機 械		5	3			-	-	○	-	-	
	ビジネス管理		4	3			-	-	○	-	-	
	生活デザイン		3	4			-	-	○	-	-	
安 心 院	普 通			15				○	○	-	-	
高 田	普 通			28			-		○	-	-	
国 東	普 通		15	15			○	○	○	○	○*1	-
	園芸ビジネス		6	3			○	○	○	○	-	-
	環 境 土 木		6	3			○	○	○	○	-	-
	電 子 工 業		7	3			○	○	○	○	-	-
杵 築	普 通		28	4	2		○	○	○	○	-	-
日 出 総 合	農 業 経 営				8				-	○	-	-
	機 械 電 子				8				-	○	-	-
	総 合 学 科				21				-	○	-	-
別 府 鶴 見 丘	普 通			24			○		○	-	-	
別 府 翔 青	クロスアカデミア		8	4			-	-		○	-	-
	グローバル コミュニケーション	40				-				○	-	○
	ビ ジ ネ ス イノベーション		17	7			-	-		○	-	-
大分上野丘	普 通		15	5			○	○		○	-	-
大 分 舞 鶴	普 通		39	5			○	○		○	-	-
	理 数	12				○				○	-	○
大分雄城台	普 通		22	11			○	○		○	-	-
大 分 南	普 通		24	6			-	-		○	-	-
	福 祉		10	6			-	-	-	○	-	-
大 分 豊 府	普 通			14			○			○	-	-
大 分 工 業	機 械		14	2			○	○	○	○	-	-
	電 気		6	2			○	○	○	○	-	-
	電 子		14	2			○	○	○	○	-	-
	建 築		6	2			○	○	○	○	-	-
	土 木		14	2			○	○	○	○	-	-
	工 業 化 学		6	2			○	○	○	○	-	-
大 分 商 業	商 業		23	3			-	○	○	○	-	-
	国 際 経 済		5	3			-	○	○	○	-	-
	情 報 処 理		13	3			-	○	○	○	-	-
芸 術 緑 丘	音 楽	40				-				○	○*2	○
	美 術	40				-				○	-	○

学 校	学 科	募集人員(人)				調査書点に係る基準			小論文	面接における プレゼンテーション	適性検査	
		推薦A	推 薦 B			推薦A	推 薦 B					
			活動指定あり	活動指定なし	志望学科		活動指定あり	活動指定なし				志望学科
大 分 西	総 合 学 科			70			○	○	○	-	-	
大 分 鶴 崎	普 通		32	10			○	○	○	-	-	
鶴 崎 工 業	機 械		16	4			○	○	○	-	-	
	電 気		16	4			○	○	○	-	-	
	建 築		8	2			○	○	○	-	-	
	化 学 工 学		8	2			○	○	○	-	-	
	産 業 デ ザ イ ン		4	6			○	○	○	-	-	
情 報 科 学	AIテクノロジー		6	2			○	○	○	○*3	-	
	ビジネスソリューション		12	4			○	○	○	○*3	-	
	デジタル創造		12	4			○	○	○	○*3	-	
大 分 東	普 通		8	7			○	○	○	-	-	
	園芸ビジネス		8	7			○	○	○	-	-	
	園芸デザイン											
由 布	普 通			10			-		○	-	-	
臼 杵	普 通		31	4			○	○	○	-	-	
海 洋 科 学	海 洋				10				-	○	-	-
津 久 見	普 通			7			-	-	-	○	-	-
	生 産 機 械			7			-	-	-	○	-	-
	電 気 電 子			7			-	-	-	○	-	-
	地 域 み ら い ジ ビ ジ ャ ン			15			-	-	-	○	-	-
佐 伯 鶴 城	普 通		32	15			-	○		○	-	-
佐 伯 豊 南	食 農 ビ ジ ネ ス		6	1			-	-	-	○	-	-
	工 業 技 術		6	1			-	-	-	○	-	-
	福 祉				7				-	○	-	-
	総 合 学 科		14	7			-	-	-	○	-	-
三 重 総 合	普 通			15			-	-	-	○	-	-
	生 物 環 境			10			-	-	-	○	-	-
	メ デ ィ ア 科 学			10			-	-	-	○	-	-
竹 田	普 通			30			-	-	-	○	-	-
久 住 高 原 農 業	農 業			20			-	-	-	○	-	-
玖 珠 美 山	普 通		16	6			-	-	-	○	-	-
	地 域 産 業		3	4			-	-	-	○	-	-
日 田	普 通			30			-	-	-	○	-	-
日 田 三 隈	総 合 学 科			31			-	-	-	○	-	-
日 田 林 工	林 業		7	7			-	-	-	○	-	-
	機 械		7	1			○	○		○	-	-
	電 気		7	1			○	○		○	-	-
	建 築 土 木		8	2			○	○		○	-	-

(注) ○:基準あり又は実施する。 -:基準なし又は実施しない。 空欄:募集しない。

*1 国東高等学校普通科の面接におけるプレゼンテーションは【志望学科】に願した者のみに実施。

*2 芸術緑丘高等学校音楽科の面接におけるプレゼンテーションは音楽総合専攻の者のみに実施。

*3 情報科学高等学校の面接におけるプレゼンテーションは【活動指定なし】及び【志望学科】に願した者のみに実施。

〔 定 時 制 〕

高 等 学 校	学 科	募集人員(人)				調査書点に係る基準			小論文	面接における プレゼンテーション	適性検査
		推薦A	推 薦 B			推薦A	推 薦 B				
			活動指定あり	活動指定なし	志望学科		活動指定あり	活動指定なし			
中 津 東	機 械				8			-	○	-	-
	商 業				8			-	○	-	-
大 分 工 業	機 械				4			-	○	-	-
	電 気				4			-	○	-	-
日 田	普 通				8			-	○	-	-

(注) ○:基準あり又は実施する。 -:基準なし又は実施しない。 空欄:募集しない。

第8 連携型中高一貫教育に係る入学者選抜

[募集人員と選抜の資料等]

募集人員		入学定員を上限とする。
選 抜 の 資 料	調 査 書	○
	面 接	○
	小 論 文	△
出 願 期 間		1月20日(火)～1月23日(金)
検 査 日 程	面 接	2月3日(火)・2月4日(水)
	小 論 文	
合格内定の通知		2月5日(木)
合格者発表		3月13日(金)

(注)○：資料とする又は実施する。 △：必要に応じて実施する。

1 実 施 学 科

安心院高等学校普通科

由布高等学校普通科

(以下、安心院高等学校、由布高等学校を「実施校」という。)

2 募 集 人 員

入学定員を上限とする。

3 応 募 資 格

実施校との間で連携型中高一貫教育を行う中学校を卒業した者又は令和8年3月に卒業見込みの者で、「中高連携した学習の記録」を有する者とする。

4 出 願

推薦入試との併願はできない。

5 出願書類等提出期間

令和8年1月20日(火) ～ 令和8年1月23日(金)

- ・ 受付は午前9時から午後4時までとする。ただし、提出最終日は午前9時から正午までとする。

6 出 願 手 続

出願手続きは Web 出願システムにて行う。詳細な出願手続やスケジュールについては、大分県教育委員会ホームページで公開する。

(1) 志願者の行う手続

① 基本情報の登録・申請

在籍又は出身中学校から配付される資料に記載されている二次元コードをスマートフォンやタブレット等の端末で読み取り、氏名・住所・パスワード等の登録をして、中学校へ申請を行う。

② 志願情報の登録・申請

志願者サイトにログインするための ID 等をメールで受け取り、Web 出願システムの志願者サイトへログイン後、志願する高等学校・学科等の登録をして、中学校に提出する。

なお、高等専門学校や高等学校に在籍のまま志願する者は「志願承諾書」を添付した上で中学校に提出すること。

※「志願承諾書」は任意様式で、在籍する高等専門学校、高等学校が作成したもの

③ 入学考査料の電子納付

Web 出願システムの志願者サイトから入学考査料の納付方法（クレジットカード・コンビニ・ペイジー）を選択し、電子決済にて入学考査料の納付を行う。

④ 受験票の印刷

志願先高等学校から Web 出願システムの志願者サイトを通じて交付される受験票を印刷する。

(2) 中学校長の行う手続

① 二次元コードの印刷・配布

志願者が基本情報を入力するための二次元コードを印刷して、配付する。

② 基本情報・志願情報等の確認

Web 出願システムの中学校用サイトで、志願者の基本情報や志願情報、入学考査料の納付状況を確認して、承認・決裁する。

③ 調査書の作成・提出

校務支援システムにより調査書（様式 9 号）を作成し、Web 出願システムの志願情報をもとに、電子データを志願先の高等学校長に提出する。

④ 教科学習成績一覧表（様式 10 号）の提出

中学校長は、教科学習成績一覧（様式 10 号）の PDF ファイルを提出期間内にメールで志願先の高等学校長及び高校教育課長あてに送信する。

高校教育課長あてには、様式 13 号の PDF ファイルを添えて送信すること。

提 出 先	宛先メールアドレス	提 出 期 間	備 考
安心院高等学校長	a32920@oen. ed. jp	1月20日（火） 午前9時 ～1月23日 （金）正午	○過年度卒業者については提出不要である。 ○左記アドレスに PDF ファイルを中学校長から送信する。
由布高等学校長	a32370@oen. ed. jp		
高校教育課長	a31210@pref. oita. lg. jp		

- ・ 中学校長は、やむを得ない事情で調査書等を提出できないときは、県教育委員会の指示を受けるものとする。
- ・ 受付は午前9時から午後4時までとする。ただし、提出最終日は午前9時から正午までとする。

(3) 実施校の校長の行う手続

- ① 実施校の校長は、Web 出願システムの高等学校用サイトにて志願情報を受理し、提出された出願関係書類が適正であると認めたときは、Web 出願システムで受験票を交付する。
- ② 実施校の校長は、必要があるときは出願書類の内容について、中学校長に説明を求めることができる。

7 入学者の選抜

(1) 検査日及び検査内容

令和8年2月3日(火)	}	面接
令和8年2月4日(水)			小論文(由布高等学校のみ)

(2) 検査場

検査場は、実施校とする。

(3) 選抜の方法

実施校の校長は、調査書、面接及び必要に応じて実施する小論文の結果を資料として行う選抜に基づいて合格内定者を決定する。令和8年度においては、由布高等学校のみ小論文を実施する。

選抜に当たっては、校長、教頭及び教職員をもって組織する選抜委員会を設置し、厳正、公平を期するものとする。

8 選抜結果の通知及び合格者の発表

- (1) 実施校の校長は、選抜結果を令和8年2月5日(木)にWeb 出願システムを通じて、中学校長及び志願者へ通知する。その際、合格内定者とならなかった者については「入学考査料領収証明書」を中学校長を通じて志願者に交付する。
- (2) 合格者の発表は、一次入試第一志願の合格者発表と同時に令和8年度大分県立高等学校入学者選抜合格者発表専用 Web サイトに合格者の受験番号を掲載する。また、Web 出願システムで中学校長及び志願者へ選抜結果を通知する。

9 一次入試への出願

連携型入試に出願し合格が内定した者は、一次入試に出願することはできない。

第9 帰国・外国人生徒特別入学者選抜

[募集人員と選抜の資料等]

募集人員		若干名
選 抜 の 資 料	調 査 書	○
	面 接	○
	小 論 文	○
出 願 期 間		1月20日(火)～1月23日(金)
検 査 日 程	面 接	2月3日(火)
	小 論 文	
合格内定の通知		2月5日(木)
合格者発表		3月13日(金)

(注) ○：資料とする又は実施する。

1 実 施 学 科

別府翔青高等学校グローバルコミュニケーション科

2 募 集 人 員

若干名

3 応 募 資 格

「第2 募集 2 応募資格」に該当する者で、次の(1)、(2)のいずれかに該当し、日本語習得の状況や学校制度の違いにより、志願が適当であると中学校長が判断した者とする。

- (1) 保護者の海外勤務等に伴う外国での在留期間が継続して3年以上の者で、帰国後満6年を経過していない者
- (2) 外国籍を有する者で、入国後の在日期間が満6年を経過していない者

4 出 願 願

出願は当該学校・学科に限るものとし、推薦入試及び連携型入試との併願はできない。

なお、出願予定者のいる中学校長は、令和7年12月1日(月)までに県教育委員会に連絡すること。

5 願書等提出期間

令和8年1月20日(火) ～ 令和8年1月23日(金)

- ・ 受付は午前9時から午後4時までとする。ただし、提出最終日は午前9時から正午までとする。
- ・ 郵送の場合は「書留」とし、提出期間内に**必着**のこと。

6 出 願 手 続

- (1) 志願者の行う手続

志願者は、次の表に示す関係書類を在籍又は出身中学校長を経て、提出期間内に別府翔青高等学校長に提出しなければならない。

帰国・外国人生徒特別入学者選抜入学願書 (様式1号)	志願者全員
入 学 考 査 料	志願者全員
大分県立高等学校入学志願許可書 (様式11号の3)	県外から志願する者 (p45~46 参照)
志 願 承 諾 書	高等専門学校、高等学校に在籍のまま志願する者

・ 志願承諾書は、任意様式で、在籍する高等専門学校、高等学校が作成したもの。

(2) 中学校長の行う手続

- ① 中学校長は、(1)の志願者の提出書類を提出期間（1月20日～1月23日）内に公文書（様式4号）をもって、別府翔青高等学校長に提出するものとする。
- ② 中学校長は、次の表に示す書類を作成し、提出期間内に公文書（様式4号及び様式13号）をもって、それぞれの提出先に提出するものとする。

提 出 先	提 出 書 類	提 出 期 間	備 考
別 府 翔 青 高 等 学 校 長	調 査 書 (様式9号) 帰国・外国人生徒特別 入学者選抜志願に係る 申告書(様式20号) 教科学習成績一覧表 (様式10号)	1月20日(火) 午前9時 ～ 1月23日(金) 正 午	○教科学習成績一覧表は、過年度卒業生及び県外中学校からの志願者については提出不要（県外隣接中学校から許容する高等学校に出願する場合を除く）である。 ○高校教育課長にはPDFファイルを中学校長からメールにて左記アドレスに送信する。
高 校 教 育 課 長 (a31210@pref.oita.lg.jp)	教科学習成績一覧表 (様式10号)		

- ・ 中学校長は、やむを得ない事情で調査書等を提出できないときは、県教育委員会の指示を受けるものとする。
- ・ 受付は午前9時から午後4時までとする。ただし、提出最終日は午前9時から正午までとする。
- ・ 郵送の場合は「書留」とし、提出期間内に**必着**のこと。

(3) 別府翔青高等学校長の行う手続

- ① 別府翔青高等学校長は、提出された出願関係書類が適正であると認めたときは、**受験票と入学考査料領収書**を志願者に交付する。
- ② 別府翔青高等学校長は、必要があるときは、出願書類の内容について、中学校長に説明を求めることができる。

7 入学者の選抜

(1) 検査日及び検査内容

令和8年2月3日（火）・・・・・・ 面接（英語）、小論文（英語）

(2) 検査場

検査場は、別府翔青高等学校とする。

(3) 選抜の方法

別府翔青高等学校長は、調査書、面接及び小論文の結果を資料として行う選抜に基づいて合格内定者を決定する。

選抜に当たっては、校長、副校長、教頭及び教職員をもって組織する選抜委員会を設置し、厳正、公平を期するものとする。

8 選抜結果の通知及び合格者の発表

(1) 別府翔青高等学校長は、選抜結果について、令和8年2月5日（木）までに中学校長あて、帰国・外国人生徒特別入学者選抜合格内定通知書（様式6号の3）を、公文書（様式5号）をもって簡易書留郵便にて**発送**する。その際、合格内定者とならなかった者については「**入学考査料領収証明書**」を同封する。また、合格内定者の発表を令和8年2月5日（木）に中学校長に対して令和8年度大分県立高等学校入学者選抜合格内定者発表専用 Web サイトにて行う。

(2) 合格者の発表は一次入試第一志願の合格者発表と同時に令和8年度大分県立高等学校入学者選抜合格者発表専用 Web サイトに合格者の受験番号を掲載する。

9 一次入試への出願

帰国・外国人生徒特別入試に出願し合格が内定した者は、一次入試に出願することはできない。

第10 第一次入学者選抜

第一志願

[募集人員と選抜の資料等]

募集人員		各学校の入学定員から推薦入試、連携型入試合格内定者数を減じた数
選抜の資料	調査書	○
	学力検査	○
	適性検査	△
	面接	△
出願期間		2月13日(金) ～ 2月19日(木)
志願変更期間		2月24日(火) ～ 2月27日(金)
検査日程	学力検査	3月10日(火)
	適性検査	3月11日(水)
	面接	
合格者発表		3月13日(金)

(注) ○：資料とする又は実施する。 △：必要に応じて実施する。

1 募 集

- (1) 募集人員は、各学校の入学定員から推薦入試及び連携型入試（実施校のみ）合格内定者数を減じた数（全国募集枠、大分豊府高等学校及び爽風館高等学校の募集人員は別に定める）とし、令和8年2月5日（木）に県教育委員会において発表するものとする。
- (2) 職業に関する同一大学科内及び普通科と普通教科系の専門学科との間においては、二つ以上の学科をくくって募集することができるものとする。くくり募集を実施する高等学校、学科については、別に定めるところによる。（p72～73 参照）

2 出 願

- (1) 出願は1校・1学科に限るものとし、全日制課程と定時制課程を併設する学校はそれぞれの課程を1校とみなす。また、分校は1校とみなす。
- (2) 推薦入試、連携型入試及び帰国・外国人生徒特別入試に合格が内定した者は、一次入試に出願することはできない。
- (3) くくり募集を実施する学科は、一つの学科とみなして志願すること。
- (4) 二つ以上の学科が設置されている高等学校においては、選抜の資料を満たす範囲で他の学科を第2志望とすることができる。ただし、爽風館高等学校定時制課程においては、学科間及びⅠ部、Ⅱ部、Ⅲ部の間で第3志望まで認める。

3 願書等提出期間

令和8年2月13日(金) ～ 令和8年2月19日(木)

- ・ 受付は午前9時から午後4時までとする。ただし、提出最終日は午前9時から正午までとする。
- ・ 郵送の場合は「書留」とし、提出期間内に必着のこと。

4 出 願 手 続

- (1) 志願者の行う手続

志願者は、次の表に示す関係書類を在籍又は出身中学校長を経て、提出期間内に志願先の高等学校長に提出しなければならない。

第一次入学者選抜第一志願入学願書 (様式7号)	志願者全員
入 学 考 査 料	志願者全員 ただし、推薦入試、連携型入試及び帰国・外国人生徒特別入試出願者を除く (p2 参照)
志望調査票 (当該校指定のもの)	芸術緑丘高等学校音楽科志願者
大分県立高等学校入学志願許可書 (様式11号の4)	県外から本県の日全日制課程及び爽風館高等学校定時制課程 (Ⅲ部のみを志願する者を除く)を志願する者(p45～46 参照)
志 願 承 諾 書	高等専門学校、高等学校に在籍のまま志願する者

- ・ 志望調査票は、芸術緑丘高等学校で直接受け取るか同校ホームページからダウンロードすること。
- ・ 志願承諾書は、任意様式で、在籍する高等専門学校、高等学校が作成したもの。

(2) 中学校長の行う手続

- ① 中学校長は、(1)の志願者の提出書類を提出期間（2月13日～2月19日）内に公文書（様式14号）をもって、志願先の高等学校長に提出するものとする。
- ② 中学校長は、次の表に示す書類を作成し、提出期間内に公文書（様式13号及び様式14号）をもって、それぞれの提出先に提出するものとする。

提 出 先	提 出 書 類	提 出 期 間	備 考
高 等 学 校 長	調 査 書 (様式9号) 教科学習成績一覧表 (様式10号)	2月13日(金) 午前9時 ～ 2月19日(木) 正 午	○教科学習成績一覧表は、過年度卒業生及び県外中学校からの志願者については提出不要（県外隣接中学校から許容する高等学校に出願する場合を除く）である。 ○高校教育課長には PDF ファイルを中学校長からメールにて左記アドレスに送信する。
高 校 教 育 課 長 (a31210@pref.oita.lg.jp)	教科学習成績一覧表 (様式10号)		

- ・ 中学校長は、やむを得ない事情で調査書等を提出できないときは、県教育委員会の指示を受けるものとする。
- ・ 受付は午前9時から午後4時までとする。ただし、提出最終日は午前9時から正午までとする。
- ・ 郵送の場合は「書留」とし、提出期間内に**必着**のこと。
- ・ 教科学習成績一覧表の高等学校長あての提出について、推薦入試（爽風館特別入試を含む）、連携型入試及び帰国・外国人生徒特別入試で出願した高等学校への再度の提出は不要である。
また、教科学習成績一覧表の高校教育課長あての提出については、推薦入試（爽風館特別入試を含む）、連携型入試及び帰国・外国人生徒特別入試で提出した学校は不要である。

(3) 高等学校長の行う手続

- ① 高等学校長は、提出された出願関係書類が適正であると認めたときは、**受験票と入学考査料領収書**を志願者に交付する。なお、発送する場合は**令和8年3月6日(金)**までに中学校に到着するようすること。
- ② 高等学校長は、必要があるときは、出願書類の内容について、中学校長に説明を求めることができる。

5 志願の変更

- (1) 志願者は次の期間において、1回に限り、志願先の高等学校、分校、課程、同一校内の学科及び爽風館高等学校定時制課程においては部を変更することができる。

ただし、全国募集志願者は、志願の変更はできない。

- (2) 志願変更期間

令和8年2月24日(火) ~ 令和8年2月27日(金)

- ・ 受付は午前9時から午後4時までとする。ただし、志願変更最終日は午前9時から正午までとする。
- ・ 郵送の場合は「書留」とし、志願変更期間内に**必着**のこと。

- (3) 志願変更の手続

さきに出願した高等学校からの返付書類の受取や、変更先の高等学校への書類の提出等、**実際の手続は、志願者の在籍又は出身中学校長が責任を持ってこれを行うこと。**（「志願変更手続の概要図」p23参照）

- ① 志願者の行う手続

- ア 志願変更を希望する者は、**志願変更願（甲・乙）**（様式12号の1・2）を、在籍又は出身中学校長を経て、さきに出願した高等学校長に提出しなければならない。
- イ 志願者は、さきに出願した高等学校からの**返付・交付書類**及び次の表(p23)による**入学考査料**を、在籍又は出身中学校長を経て、変更先の高等学校長に提出しなければならない。ただし、**第一次入学者選抜第一志願入学願書**（様式7号）は新たに作成すること。

- ② 中学校長の行う手続

- ア 中学校長は、志願者から提出された**志願変更願（甲・乙）**（様式12号の1・2）に所定事項を記入した上で、公文書（様式15号）をもって、さきに出願した高等学校長に提出するものとする。
- イ 中学校長は、志願者が新たに作成した**第一次入学者選抜第一志願入学願書**（様式7号）、さきに出願した高等学校からの**返付・交付書類**及び次の表による**入学考査料**を、公文書（様式15号）をもって、変更先の高等学校長に提出するものとする。ただし、**調査書**（様式9号）は、新たに作成すること。なお、いかなる理由があっても、変更先の高等学校長への提出は必ず行うこと。

- ③ さきに出願した高等学校長の行う手続

- ア 高等学校長は、提出された**志願変更願（乙）**（様式12号の2）に所定事項を記入した上で、これを「**入学考査料領収証明書**」とともに交付する。
- イ さきに提出された**出願書類**は全て返付する。

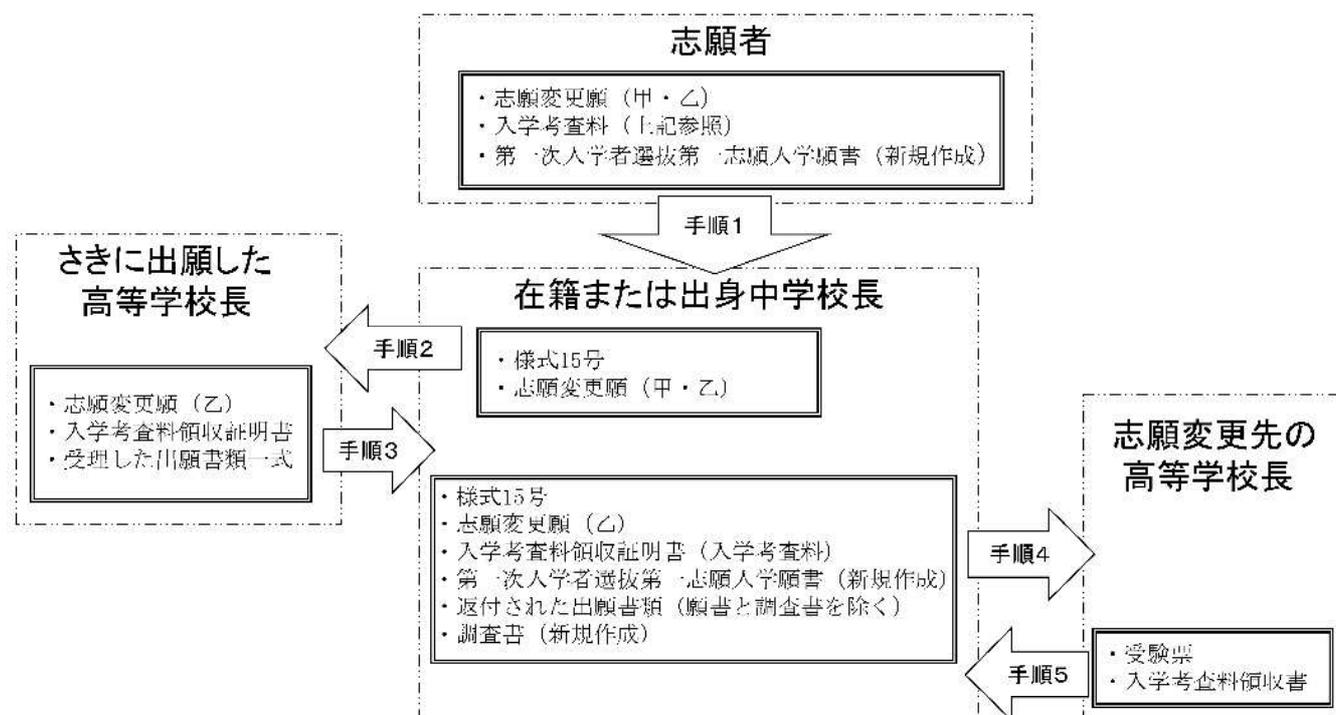
- ④ 変更先の高等学校長の行う手続

高等学校長は、提出された出願関係書類が適正であると認めたときは、**受験票と入学考査料領収書**を志願者に交付する。

[入学審査料]

さきに出願した高等学校の課程	変更先の高等学校の課程	入学審査料
全日制課程	全日制課程	入学審査料領収証明書を添付すること
	定時制課程	
定時制課程	全日制課程	入学審査料領収証明書を添付するとともに入学審査料の差額を納付すること
	定時制課程	入学審査料領収証明書を添付すること

《志願変更手続の概要図》



6 入学者の選抜

(1) 学力検査

- ① 問題は県教育委員会が作成する。
- ② 出題方針
 - ア 中学校学習指導要領に示されている各教科の目標に則し出題する。
 - イ 各教科とも知識及び技能とともに、思考力、判断力、表現力をみることができるように配慮する。
- ③ リスニングテスト
 - ア 外国語（英語）については、リスニングテストを含める。
 - イ 聴覚に障がいのある生徒が受験する場合には、「第5 受験上の配慮」（p3参照）に沿って対応するものとする。
- ④ 出題教科及び配点
 - ア 出題教科は国語、社会、数学、理科、外国語（英語）とし、**3～5教科の範囲内**で学校ごとに定めるものとする。 p29【表3】参照
 - イ 各教科とも**60点満点**とする。
 - ウ 外国語で英語以外を履修した者は、外国語（英語）の学力検査は受けなくてもよい。この場合換算点を算出して選抜の資料とする。

(2) 面接

各学校は必要に応じて面接を行うことができる。 p29【表3】参照

(3) 適性検査

別府翔青高等学校グローバルコミュニケーション科、大分舞鶴高等学校理数科及び芸術緑丘高等学校音楽科・美術科については、適性検査を行うことができる。ただし、令和8年度においては、芸術緑丘高等学校音楽科・美術科のみ適性検査を行う。 p30～31【表4】参照

(4) 検査日・日程等

① 検査日及び検査内容

令和8年3月10日（火）	・・・・・・・・・・	学力検査
令和8年3月11日（水）	・・・・・・・・・・	面接・適性検査（実施する学校のみ）

② 学力検査日程等

	開始 ～ 終了	時間	教科
第1回	9：30 ～ 10：20	50分	理科
第2回	10：40 ～ 11：30	50分	国語
第3回	11：50 ～ 12：40	50分	外国語（英語）
第4回	13：40 ～ 14：30	50分	社会
第5回	14：50 ～ 15：40	50分	数学

- ア 学力検査を実施する教科については【表3】に示す。
- イ 集合時刻等の細部については、各高等学校長が定める。
- ウ 受験者は受験票の他に、鉛筆（シャープペンシルでも可）、消しゴム、定規又は三角定規（ともに長さの目盛以外がついたものは使用できない。ただし、方眼が印刷されているものは使用できる。）及びコンパスを持参すること。
- なお、時計を携帯する場合は、計算機能等が付属していないものを準備すること。
- また、スマートフォン、スマートウォッチ、携帯電話等の電子通信機器は検査場に持ち込まないこと。

(5) 検査場

検査場は、出願先高等学校（分校を含む）とする。

7 選抜の方法

各高等学校長は、選抜の基本方針に基づき、次の(1)～(3)によって合格者を決定するものとする。

(1) 次のものを選抜資料として総合的に判定する。

- ・ 調査書の教科学習成績及び学力検査を実施しない教科の換算点の合計点（以下「第一志願における調査書の合計点」という。）
- ・ 学力検査成績の総合計点
- ・ 調査書のその他の記載事項
- ・ 面接の結果（実施する学校のみ）
- ・ 適性検査の結果（実施する学校のみ）

(2) 第一志願における調査書の合計点と学力検査成績の比率は学校ごとに定める。 p29【表3】参照

(3) 5教科を課す高等学校では、学力検査配点の比重を変える**傾斜配点**を採用することができる。その場合の倍率は2倍を限度とする。

なお、傾斜配点を採用する教科や倍率については、学校ごとに定める。 p29【表3】参照

8 合格者の発表

推薦入試、連携型入試、帰国・外国人生徒特別入試及び一次入試第一志願の合格者を合わせて、**令和8年3月13日(金)午前9時頃**（予定）に令和8年度大分県立高等学校入学者選抜合格者発表専用Webサイトに合格者の受験番号を掲載する。

第二志願

[募集人員と選抜の資料等]

募集人員	各学校の入学定員から推薦入試、連携型入試及び一次入試第一志願合格者数を減じた数		
選抜の資料	調査書	○	・学力検査については一次入試第一志願の学力検査点を用いる。 ・面接の日時等詳細については、実施する学校が別途定める。
	学力検査	○	
	面接	△	
出願期間	3月16日(月)～3月17日(火)		
合格者発表	3月18日(水)		

(注) ○：資料とする。 △：必要に応じて実施する。

1 募 集

- 募集人員は、各学校の入学定員から推薦入試、連携型入試（実施校のみ）及び一次入試第一志願合格者数を減じた数（全国募集枠、大分豊府高等学校及び爽風館高等学校は別に定める）とし、令和8年3月13日（金）に県教育委員会において発表するものとする。
- 推薦入試、連携型入試（実施校のみ）及び一次入試第一志願合格者数が入学定員に達した学科については募集しない。
- 芸術緑丘高等学校は募集しない。
- 職業に関する同一大学科内及び普通科と普通教科系の専門学科との間においては、二つ以上の学科をくくって募集することができるものとする。くくり募集を実施する高等学校、学科については、別に定めるところによる。（p72～73 参照）

2 出 願

- 一次入試第一志願に出願した者に限る。
- 一次入試第一志願に合格した者は、第二志願に出願することはできない。
- 出願できる全日制課程の普通科は出身中学校の所在地によることとし、次のとおりとする。

出身中学校の所在地	出願できる全日制課程の普通科
中津市、宇佐市、豊後高田市	中津南（普通）、中津南耶馬溪校（環境・社会共生）、中津北（普通）、宇佐（普通）、安心院（普通）、高田（普通）
国東市、姫島村、杵築市、日出町、別府市	国東（普通）、杵築（普通）、別府鶴見丘（普通）、別府翔青（クロスアカデミア）
大分市、由布市	県内全ての高等学校
臼杵市、津久見市、佐伯市	臼杵（普通）、津久見（普通）、佐伯鶴城（普通）
豊後大野市、竹田市	三重総合（普通）、竹田（普通）
九重町、玖珠町、日田市	玖珠美山（普通）、日田（普通）

- 全日制課程の専門学科、総合学科及び定時制課程については、県内全ての高等学校に出願できるものとする。
- 出願は1校・1学科に限るものとし、全日制課程と定時制課程を併設する学校はそれぞれの課程を1校とみなす。また、分校は1校とみなす。ただし、通信制課程との併願は認める。
- くくり募集を実施する学科は、一つの学科とみなして志願すること。
- 二つ以上の学科で第二志願を募集する高等学校においては、選抜の資料を満たす範囲で他の学科を第2志望とすることができる。ただし、爽風館高等学校定時制課程においては、学科間及びⅠ部、Ⅱ部、Ⅲ部の間で第3志望まで認める。

3 願書等提出期間

令和8年3月16日（月） ～ 令和8年3月17日（火）

- ・ 受付は午前9時から午後4時までとする。ただし、提出最終日は午前9時から正午までとする。
- ・ 郵送の場合は「書留」とし、提出期間内に**必着**のこと。

4 出願手続

(1) 志願者の行う手続

志願者は次の表に示す関係書類を在籍又は出身中学校長を経て、提出期間内に志願先の高等学校長に提出しなければならない。

第一次入学者選抜第二志願入学願書 (様式8号)	志願者全員
入学考査料 (差額)	第一志願で定時制課程に出願し、第二志願で全日制課程に出願する者
大分県立高等学校入学志願許可書 (様式11号の5)	県外から本県の全日制課程及び爽風館高等学校定時制課程(Ⅲ部のみを志願する者を除く)を志願する者(p45～46参照)
志願承諾書	高等専門学校、高等学校に在籍のまま志願する者

- ・ 志願承諾書は、任意様式で、在籍する高等専門学校、高等学校が作成したもの。
- ・ 一次入試第二志願の出願に係る入学考査料の納付は不要とする。ただし、一次入試第一志願で定時制課程に出願し、第二志願で全日制課程に出願する場合は差額を納付する。(推薦入試等で全日制課程に出願した者は納付不要。)

(2) 中学校長の行う手続

- ① 中学校長は、(1)の志願者の提出書類を提出期間(3月16日～3月17日)内に公文書(様式16号)をもって、志願先の高等学校長に提出するものとする。
- ② 中学校長は、必要に応じて次の表に示す書類を作成し、提出期間内に公文書(様式16号)をもって、志願先の高等学校長に提出するものとする。

提出先	提出書類	提出期間	備考
高等学校長	調査書 (様式9号) 教科学習成績一覧表 (様式10号)	3月16日(月) 午前9時 ～ 3月17日(火) 正午	教科学習成績一覧表は、過年度卒業生及び県外中学校からの志願者については提出不要(県外隣接中学校から許容する高等学校に出願する場合を除く)である。

- ・ 中学校長は、やむを得ない事情で調査書等を提出できないときは、県教育委員会の指示を受けるものとする。
- ・ 受付は午前9時から午後4時までとする。ただし、提出最終日は午前9時から正午までとする。
- ・ 郵送の場合は「書留」とし、提出期間内に**必着**のこと。
- ・ 教科学習成績一覧表の高等学校長あての提出について、推薦入試(爽風館特別入試を含む)、連携型入試、帰国・外国人生徒特別入試及び一次入試第一志願で出願した高等学校への再度の提出は不要である。

(3) 高等学校長の行う手続

- ① 高等学校長は、提出された出願関係書類が適正であると認めたときは、**受験票及び入学考査料領収書**（該当者のみ）を志願者に交付する。
- ② 高等学校長は、必要があるときは、出願書類の内容について、中学校長に説明を求めることができる。

5 選抜の方法

各高等学校長は、選抜の基本方針に基づき、次の(1)～(3)によって合格者を決定するものとする。

(1) 次のものを選抜の資料として総合的に判定する。

- ・ 調査書の教科学習成績及び一次入試第一志願において受験していない教科（実施しない教科も含む）の換算点の合計点（以下「第二志願における調査書の合計点」という。）
- ・ 学力検査成績の総合計点
- ・ 調査書のその他の記載事項
- ・ 面接の結果（実施する学校のみ）

(2) 第二志願における調査書の合計点と学力検査成績の比率は学校ごとに定める。 p29【表3】参照

(3) 5教科を課す高等学校では、学力検査配点の比重を変える**傾斜配点**を採用することができる。その場合の倍率は2倍を限度とする。

なお、傾斜配点を採用する教科や倍率については、学校ごとに定める。 p29【表3】参照

6 合格者の発表

合格者の発表は、**令和8年3月18日（水）午後5時頃（予定）**に令和8年度大分県立高等学校入学者選抜合格者発表専用 Web サイトに掲載する。

【表3】

一次入試に係る学校ごとに定める事項

[全 日 制]

高 等 学 校	一次入試(第一志願・第二志願共通)						第一志願		第二志願	
	学力検査実施教科					調査書の合計点と 学力検査成績の比率 (調査書):(学力検査)	傾斜 配点	面接	適性 検査	面接
	国語	社会	数学	理科	英語					
中 津 南	○	○	○	○	○	3 : 7				
中津南耶馬溪校	○	○	○	○	○	4 : 6		○		
中 津 北	○	○	○	○	○	3 : 7				
中 津 東	○	○	○	○	○	3 : 7				
宇 佐 産 業 科 学	○	○	○	○	○	3 : 7				
安 心 院	○	○	○	○	○	3 : 7		○	○	
高 田	○	○	○	○	○	3 : 7				
国 東	○	○	○	○	○	3 : 7				
杵 築	○	○	○	○	○	3 : 7				
日 出 総 合	○	○	○	○	○	4 : 6				
別 府 鶴 見 丘	○	○	○	○	○	3 : 7				
別 府 翔 青	○	○	○	○	○	3 : 7	英語1.5倍			
大 分 上 野 丘	○	○	○	○	○	3 : 7				
大 分 舞 鶴	○	○	○	○	○	3 : 7				
大 分 雄 城 台	○	○	○	○	○	3 : 7				
大 分 南	○	○	○	○	○	3 : 7				
大 分 豊 府	○	○	○	○	○	3 : 7				
大 分 工 業	○	○	○	○	○	3 : 7				
大 分 商 業	○	○	○	○	○	3 : 7				
芸 術 緑 丘	○	○			○	4 : 6		○		
大 分 西	○	○	○	○	○	3 : 7				
大 分 鶴 崎	○	○	○	○	○	3 : 7				
鶴 崎 工 業	○	○	○	○	○	3 : 7				
情 報 科 学	○	○	○	○	○	3 : 7				
大 分 東	○	○	○	○	○	3 : 7		○		
由 布 杵	○	○	○	○	○	3 : 7		○		
白 杵	○	○	○	○	○	3 : 7				
海 洋 科 学	○	○	○	○	○	3 : 7		○		
津 久 見	○	○	○	○	○	3 : 7				
佐 伯 鶴 城	○	○	○	○	○	3 : 7				
佐 伯 豊 南	○	○	○	○	○	3 : 7				
三 重 総 合	○	○	○	○	○	3 : 7				
竹 田	○	○	○	○	○	3 : 7				
久 住 高 原 農 業	○	○	○	○	○	5 : 5		○	○	
玖 珠 美 山	○	○	○	○	○	3 : 7				
日 田	○	○	○	○	○	3 : 7				
日 田 三 隈	○	○	○	○	○	3 : 7				
日 田 林 工	○	○	○	○	○	3 : 7				

(注) ○:実施する。空欄:実施しない。

[定 時 制]

高 等 学 校	一次入試(第一志願・第二志願共通)						第一志願		第二志願	
	学力検査実施教科					調査書の合計点と 学力検査成績の比率 (調査書):(学力検査)	傾斜 配点	面接	適性 検査	面接
	国語	社会	数学	理科	英語					
中 津 東	○	○	○	○	○	5 : 5		○	○	
大 分 工 業	○	○	○	○	○	5 : 5		○	○	
爽 風 館	○	○	○	○	○	3 : 7		○		
日 田	○	○	○			5 : 5		○	○	

(注) ○:実施する。空欄:実施しない。

【表 4】

一次入試第一志願における芸術緑丘高等学校の検査の内容

学校名	日程・適性検査の内容																
芸術緑丘	<p>【音楽科】</p> <p>1. 日程 3月10日（火）学力検査（国英社の3教科） 3月11日（水）適性検査</p> <p>2. 適性検査の内容</p> <p><専攻> ○声楽 ○ピアノ ○弦楽器（バイオリン・ビオラ・チェロ・コントラバス） ○木管楽器（フルート・クラリネット・オーボエ・ファゴット・サクソフーン） ○金管楽器（ホルン・トランペット・トロンボーン・ユーフォニアム・チューバ） ○打楽器 ○作曲 ○音楽総合</p> <p><専攻別実技課題>（楽譜を見て演奏してよい）</p> <p>(ア) 声楽専攻 ① コンコーネ 50 番より No. 3（ハ長調）を母音で歌う。 ② 次の4曲より任意の1曲を選び、歌う。</p> <table border="1" data-bbox="375 831 1362 1077"> <thead> <tr> <th>曲名</th> <th>調</th> <th>作曲者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>浜辺の歌（2番まで）</td> <td>ヘ長調</td> <td>成田為三</td> </tr> <tr> <td>早春賦（2番まで）</td> <td>変ホ長調</td> <td>中田章</td> </tr> <tr> <td>Nina [ニーナ]</td> <td>ホ短調</td> <td>ペルゴレージ</td> </tr> <tr> <td>Sebben crudele [たとえつれなくとも]</td> <td>ニ短調</td> <td>カルダーラ</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 指定以外の調で歌う場合は、出願の際に移調楽譜を、氏名を明記のうえ提出する。</p> <p>(イ) ピアノ専攻 ① 次表の中から任意の1曲を選び、繰り返しなしで演奏する。</p> <table border="1" data-bbox="501 1218 1259 1283"> <tr> <td>ツェルニー30番練習曲、 ツェルニー40番練習曲</td> </tr> </table> <p>② 任意のソナタより、1楽章（緩徐楽章は除く）または同程度の任意の1曲を、繰り返しなしで演奏する。</p> <p>(ウ) 弦楽器・木管楽器・金管楽器・打楽器専攻 任意の1曲を演奏する。</p> <p>(エ) 作曲専攻 ① ピアノ実技 J.S バッハ：2声のインヴェンション、または3声シンフォニアより任意の1曲を選び、演奏する。 ② 作曲課題 与えられた2小節の動機を用いて、16小節の単旋律を作曲する。制限時間 50分。</p> <p>(オ) 音楽総合専攻 ① 音楽理論に関する問題 『中学生の音楽1』（教育芸術社）所収の「音楽の約束」又は、『音楽のおくりもの1』（教育出版）所収の「楽典」 ② プレゼンテーション問題（a・bのどちらかを選択する。） a 「音楽の楽しさを地域の子どもに伝えるコンサートを企画し、プレゼンテーションを行ってください。」（実技を含まない） b 「将来、音楽を通してどのように社会に貢献するか考え、プレゼンテーションを行ってください。」（実技を含む） ※実技とは、部活動や授業で扱った曲の演奏をはじめ、ミュージカル、バレエ、ギター、リコーダー、民謡、ドラムなど、様々な形態の演奏・演技を指す。</p>	曲名	調	作曲者	浜辺の歌（2番まで）	ヘ長調	成田為三	早春賦（2番まで）	変ホ長調	中田章	Nina [ニーナ]	ホ短調	ペルゴレージ	Sebben crudele [たとえつれなくとも]	ニ短調	カルダーラ	ツェルニー30番練習曲、 ツェルニー40番練習曲
曲名	調	作曲者															
浜辺の歌（2番まで）	ヘ長調	成田為三															
早春賦（2番まで）	変ホ長調	中田章															
Nina [ニーナ]	ホ短調	ペルゴレージ															
Sebben crudele [たとえつれなくとも]	ニ短調	カルダーラ															
ツェルニー30番練習曲、 ツェルニー40番練習曲																	

学校名	日程・適性検査の内容
芸術緑丘	<p>3. 携行品 受験票、昼食（3月10日のみ）、上履き、時計、筆記用具。 弦・管・打楽器専攻志願者は、それぞれの楽器。</p> <p>【美術科】</p> <p>1. 日程 3月10日（火）学力検査（国英社の3教科） 3月11日（水）適性検査Ⅰ 適性検査Ⅱ</p> <p>2. 適性検査の内容 ・適性検査Ⅰ 水彩画（180分） 与えられたモデルを描く。※用紙（四つ切り画用紙）は同校で準備する。 ・適性検査Ⅱ 鉛筆素描（60分） 与えられたモデルを描く。※用紙（八つ切り画用紙）は同校で準備する。</p> <p>3. 携行品 受験票、昼食（両日）、上履き、時計、筆記用具。 水彩用具一式（水彩絵具・パレット・絵筆・筆洗など）、 鉛筆素描用具一式（鉛筆・消しゴム・カッター・クリップなど）。 ※ 画板は同校で準備する。 ※ 透視枠（デッサンスケール等）は使用不可。</p>

・詳細については、芸術緑丘高等学校へ問い合わせること。

第 11 爽風館高等学校入学者選抜

定時制課程（3 部制）

1 入学定員及び募集人員

入学定員及び各選抜における募集人員については県教育委員会が別に定める。

2 選 抜 方 法

入学者の選抜は、次の(1)、(2)により行うものとする。

(1) 春季入学者選抜

- ① 推薦入試〔爽風館特別入試〕（以下「爽風館特別入試」という。）
- ② 一次入試第一志願
- ③ 一次入試第二志願

(2) 秋季入学者選抜

- ① 推薦入試〔爽風館特別入試〕

3 入学考査料納付の方法

(1) 春季入学者選抜

- ① 爽風館特別入試に出願する場合は、爽風館高等学校で納付する。
- ② 一次入試第一志願に出願する場合
ア 爽風館特別入試、推薦入試、連携型入試又は帰国・外国人生徒特別入試に出願した者は、入学考査料領収証明書を添付する。
イ 上記アに該当しない場合は、入学考査料を爽風館高等学校で納付する。
- ③ 一次入試第二志願の出願に係る入学考査料の納付は不要とする。

(2) 秋季入学者選抜

爽風館特別入試に出願する場合は、爽風館高等学校で納付する。

4 春季入学者選抜

(1) 爽風館特別入試

① 実施学科

- | | |
|------------|---------|
| I 部（午前部） | 普通科 |
| II 部（午後部） | 普通科 |
| III 部（夜間部） | 普通科、商業科 |

② 出願

- ア 爽風館特別入試に出願できる者は、爽風館特別入試出願要件（p36）を満たす者とする。
- イ 他校の推薦入試、連携型入試及び帰国・外国人生徒特別入試との併願はできない。
- ウ 学科間及び I 部、II 部、III 部の間で第 2 及び第 3 志望を認める。

③ 願書等提出期間

令和 8 年 1 月 20 日（火） ～ 令和 8 年 1 月 23 日（金）

- ・ 受付は午前 9 時から午後 4 時までとする。ただし、提出最終日は午前 9 時から正午までとする。
- ・ 郵送の場合は「書留」とし、提出期間内に**必着**のこと。

④ 出願手続

ア 志願者の行う手続

志願者は次の表に示す関係書類を在籍又は出身中学校長を経て、提出期間内に爽風館高等学校長に提出しなければならない。

推薦入学者選抜入学願書（様式1号）	志願者全員
入 学 考 査 料	志願者全員
志 願 理 由 書（様式3号）	志願者全員（志願者本人が作成すること）
大分県立高等学校入学志願許可書 （様式11号の3）	県外から志願する者（Ⅲ部のみを志願する者を除く） （p45～46 参照）
志 願 承 諾 書	高等専門学校、高等学校に在籍のまま志願する者

- ・ 志願承諾書は、任意様式で、在籍する高等専門学校、高等学校が作成したもの。

イ 中学校長の行う手続

中学校長は、アの志願者の提出書類を提出期間内に公文書（様式4号）をもって、爽風館高等学校長に提出するものとする。

また、中学校長は、次の表に示す書類を作成し、提出期間内に公文書（様式4号及び様式13号）をもって、それぞれの提出先に提出するものとする。

提 出 先	提出書類	提出期間	備 考
爽風館高等学校長	調 査 書 （様式9号） 教科学習成績一覧表 （様式10号）	1月20日（火） 午前9時 ～ 1月23日（金） 正 午	○教科学習成績一覧表は、過年度卒業生及び県外中学校からの志願者については提出不要である。
高校教育課長 (a31210@pref.oita.lg.jp)	教科学習成績一覧表 （様式10号）		○高校教育課長にはPDFファイルを中学校長からメールにて左記アドレスに送信する。

- ・ 中学校長は、やむを得ない事情で調査書等を提出できないときは、県教育委員会の指示を受けるものとする。
- ・ 受付は午前9時から午後4時までとする。ただし、提出最終日は午前9時から正午までとする。
- ・ 郵送の場合は「書留」とし、提出期間内に**必着**のこと。

ウ 爽風館高等学校長の行う手続

「第7 推薦入学者選抜」に準ずる。

⑤ 入学者の選抜

ア 検査日及び検査内容

令和8年2月3日（火） ～ 令和8年2月4日（水）・・・・・・面接、小論文

イ 検査場

検査場は爽風館高等学校とする。

⑥ 選抜の方法

爽風館高等学校長は、調査書、志願理由書、面接及び小論文の結果を資料として行う選抜に基づいて合格内定者を決定する。

⑦ 選抜結果の通知及び合格者の発表

ア 爽風館高等学校長は、選抜結果について、令和8年2月5日（木）までに中学校長あて、推薦入学者選抜合格内定通知書（様式6号の1）を公文書（様式5号）をもって簡易書留郵便にて**発送**する。その際、合格内定者とならなかった者については「**入学考査料領収証明書**」を同封する。また、合格内定者の発表を令和8年2月5日（木）に中学校長に対して令和8年度大分県立高等学校入学者選抜合格内定者発表専用Webサイトにて行う。

イ 合格者の発表は、一次入試第一志願の合格者発表と同時に令和8年度大分県立高等学校入学者選抜合格者発表専用Webサイトに合格者の受験番号を掲載する。

⑧ 一次入試への出願

爽風館特別入試に出願し合格が内定した者は、一次入試に出願することはできない。

(2) 一次入試第一志願・第二志願

「第10 第一次入学者選抜」に準ずる。

ただし、学科間及びⅠ部、Ⅱ部、Ⅲ部の間で第2及び第3志望を認める。

5 秋季入学者選抜

(1) 爽風館特別入試

① 実施学科

春季入学者選抜に同じ

② 出願

ア 爽風館特別入試に出願できる者は、爽風館特別入試出願要件（p36）を満たす者とする。

イ 学科間及びⅠ部、Ⅱ部、Ⅲ部の間で第2及び第3志望を認める。

③ 願書等提出期間

令和8年7月27日（月） ～ 令和8年7月30日（木）

- ・ 受付は午前9時から午後4時までとする。ただし、提出最終日は午前9時から正午までとする。
- ・ 郵送の場合は「書留」とし、提出期間内に**必着**のこと。

④ 出願手続

ア 志願者の行う手続

志願者は、次の表に示す関係書類を、出身中学校長を経て、提出期間内に爽風館高等学校長に提出しなければならない。

推薦入学者選抜入学願書（様式1号）	志願者全員
入 学 考 査 料	志願者全員
志 願 理 由 書（様式3号）	志願者全員（志願者本人が作成すること）
受験票発送用封筒（長形3号）	志願者全員（110円切手を貼付し、志願者の住所・氏名を明記すること）
大分県立高等学校入学志願許可書（様式11号の3）	県外から志願する者（Ⅲ部のみを志願する者を除く）
志 願 承 諾 書	高等専門学校、高等学校に在籍のまま志願する者

- ・ 志願承諾書は、任意様式で、在籍する高等専門学校、高等学校が作成したもの。

イ 中学校長の行う手続

中学校長は、次の表に示す書類を作成し、アの志願者の提出書類とともに提出期間内に爽風館高等学校長に提出するものとする。

調 査 書（様式9号）	作成基準日は卒業時点
-------------	------------

- ・ 中学校長は、やむを得ない事情で調査書等を提出できないときは、県教育委員会の指示を受けるものとする。
- ・ 受付は午前9時から午後4時までとする。ただし、提出最終日は午前9時から正午までとする。
- ・ 郵送の場合は「書留」とし、提出期間内に**必着**のこと。

ウ 爽風館高等学校長の行う手続

「第7 推薦入学者選抜」に準ずる。

⑤ 入学者の選抜

ア 検査日及び検査内容

令和8年8月26日(水) 面接、小論文

イ 検査場

検査場は爽風館高等学校とする。

⑥ 選抜の方法

爽風館高等学校長は、調査書、志願理由書、面接及び小論文の結果を資料として行う選抜に基づいて合格者を決定する。

⑦ 選抜結果の発表

爽風館高等学校長は、選抜結果について、令和8年8月27日(木)に爽風館高等学校(定時制)ホームページに合格者の受験番号を掲載する。

⑧ 追検査

インフルエンザや新型コロナウイルス感染症等に罹患しており、検査日当日高熱などによって受験できなかった者、又は月経随伴症状等に伴う体調不良等で受験できなかった者に対して令和8年9月7日(月)に追検査を実施する。追検査受験の申請手続きや検査内容など詳細については爽風館高等学校に問い合わせること。

6 そ の 他

(1) 県外からの志願

I部及びII部(第2又は第3志望とする場合を含む。)については、全日制課程と同様の扱いとする。(p45~46参照)

ただし、秋季入学者選抜における申請期間は、令和8年7月8日(水)~7月16日(木)とする。

なお、入学の際は、入学式の4日前まで(土曜日又は日曜日の場合はその前日又は前々日の金曜日まで)に志願者及び保護者が大分県内に住所を有していることが証明できる住民票を爽風館高等学校長に提出すること。

III部のみを志願する場合は、特に手続は必要ない。

(2) 受験上の配慮について

「第5 受験上の配慮」に準ずる。

秋季入学者選抜においては、志願者の出身中学校長が、様式17号又は様式18号を令和8年7月16日(木)までに県教育委員会に提出する。県教育委員会は、令和8年7月23日(木)までに志願者及び当該中学校長等と爽風館高等学校関係者とともに協議する。

(3) 帰国・外国人生徒に係る入学者選抜の特例措置について

「第6 帰国・外国人生徒に係る入学者選抜の特例措置」に準ずる。

秋季入学者選抜においては、志願者の出身中学校長が、様式19号を令和8年7月16日(木)までに県教育委員会に提出する。県教育委員会は、令和8年7月23日(木)までに志願者及び当該中学校長等と爽風館高等学校関係者とともに協議する。

7 爽風館特別入試出願要件

本校の「教育目標」を理解し、「求める生徒像」のいずれかに当てはまる者で、定時制課程を志望する動機及び理由が明白であり、本校への入学を強く希望する者

(1) 教育目標

生徒一人ひとりの個性や能力を伸長し、調和のとれた豊かな人間性を育み、社会に有為な人材を育成する。

(2) 求める生徒像

- ① 夢や希望の実現に向けて、自己の可能性にチャレンジする生徒
- ② 自ら課題を見つけ、考え、主体的に行動する意欲のある生徒
- ③ 自分らしさを求め、自分の特性や能力を伸ばしたい生徒

通信制課程

1 入学定員及び募集人員

	入学定員	春季募集人員	秋季募集人員
普通科	400人	400人	春季募集の後に入学定員に満たない数

2 選 抜 方 法

入学者の選抜は、次の(1)、(2)により行うものとする。

- (1) 春季入学者選抜
- (2) 秋季入学者選抜

3 春季入学者選抜

(1) 願書等提出期間

令和8年3月12日(木) ～ 令和8年3月17日(火)

- ・受付は午前9時から午後4時までとする。ただし、提出最終日は午前9時から正午までとする。
- ・郵送の場合は「書留」とし、提出期間内に**必着**のこと。

(2) 出願手続

① 志願者の行う手続

志願者は次の表に示す関係書類を、在籍又は出身中学校長を経て、提出期間内に爽風館高等学校長に提出しなければならない。

春季入学者選抜入学願書・受験票	志願者全員（写真2枚を指定された場所に貼付すること）
志 願 理 由 書	志願者全員
選抜結果通知用封筒（長形3号）	志願者全員（110円切手を貼付し、志願者の住所・氏名を明記すること）
受験票発送用封筒（長形3号）	志願者全員（110円切手を貼付し、志願者の住所・氏名を明記すること）
志 願 承 諾 書	高等専門学校、高等学校に在籍のまま志願する者

- ・書類の様式は、爽風館高等学校長が別に定める。
- ・志願承諾書は、任意様式で、在籍する高等専門学校、高等学校が作成したもの。

② 中学校長の行う手続

中学校長は、次の表に示す書類を作成し、①の志願者の提出書類とともに提出期間内に爽風館高等学校長に提出するものとする。

調 査 書（様式9号）	作成基準日は卒業時点
-------------	------------

- ・中学校長は、やむを得ない事情で調査書を作成できないときは、県教育委員会の指示を受けるものとする。

(3) 入学者の選抜

① 検査日及び検査内容

令和8年3月19日(木) 面接、作文

② 検査場

検査場は爽風館高等学校とする。

(4) 選抜の方法

爽風館高等学校長は、提出書類、面接及び作文の結果を資料として行う選抜に基づいて合格者を決定する。

(5) 選抜結果の発表及び通知

令和8年3月23日(月)に爽風館高等学校(通信制)ホームページに合格者の受験番号を掲載するとともに、同日までに志願者あて、選抜結果を発送する。

(6) 追検査

インフルエンザや新型コロナウイルス感染症等に罹患しており、検査日当日高熱などによって受験できなかった者、又は月経随伴症状等に伴う体調不良等で受験できなかった者に対して令和8年3月25日(水)に追検査を実施する。追検査受験の申請手続きや検査内容など詳細については、爽風館高等学校に問い合わせること。

4 秋季入学者選抜

(1) 願書等提出期間

令和8年8月18日(火) ~ 令和8年8月20日(木)

- ・受付は午前9時から午後4時までとする。ただし、提出最終日は午前9時から正午までとする。
- ・郵送の場合は「書留」とし、提出期間内に**必着**のこと。

(2) 出願手続

① 志願者の行う手続

志願者は次の表に示す関係書類を、出身中学校長を経て、提出期間内に爽風館高等学校長に提出しなければならない。

秋季入学者選抜入学願書・受験票	志願者全員(写真2枚を指定された場所に貼付すること)
志 願 理 由 書	志願者全員
選抜結果通知用封筒(長形3号)	志願者全員(110円切手を貼付し、志願者の住所・氏名を明記すること)
受験票発送用封筒(長形3号)	志願者全員(110円切手を貼付し、志願者の住所・氏名を明記すること)
志 願 承 諾 書	高等専門学校、高等学校に在籍のまま志願する者

・書類の様式は、爽風館高等学校長が別に定める。

② 中学校長の行う手続

中学校長は、次の表に示す書類を作成し、①の志願者の提出書類とともに提出期間内に爽風館高等学校長に提出するものとする。

調 査 書(様式9号)	作成基準日は卒業時点
-------------	------------

・中学校長は、やむを得ない事情で調査書を作成できないときは、県教育委員会の指示を受けるものとする。

(3) 入学者の選抜

① 検査日及び検査内容

令和8年9月1日(火) 面接、作文

② 検査場

検査場は爽風館高等学校とする。

(4) 選抜の方法

爽風館高等学校長は、提出書類、面接及び作文の結果を資料として行う選抜に基づいて合格者を決定する。

(5) 選抜結果の発表及び通知

令和8年9月2日(水)に爽風館高等学校(通信制)ホームページに合格者の受験番号を掲載するとともに、同日までに志願者あて、選抜結果を発送する。

(6) 追検査

インフルエンザや新型コロナウイルス感染症等に罹患しており、検査日当日高熱などによって受験できなかった者、又は月経随伴症状等に伴う体調不良等で受験できなかった者に対して令和8年9月7日(月)に追検査を実施する。追検査受験の申請手続きや検査内容など詳細については、爽風館高等学校に問い合わせること。

5 願書等の入手方法

爽風館高等学校及び県内各教育事務所で配付する。詳細については、爽風館高等学校に問い合わせること。

6 その他

(1) 県外からの志願

県外から転居等の特別な理由により爽風館高等学校を志願する者は、入学日までに大分県内に住所を有することが確実であることを証明する書類等を提出して爽風館高等学校長の許可を受ける必要があるため、手続等を事前に爽風館高等学校に問い合わせること。

なお、県外隣接中学校(p46 参照)を令和8年3月に卒業見込みの者又は卒業した者が志願するときは、この手続は不要である。

(2) 受験上の配慮について

次のいずれかに該当し、受験する際に配慮が必要な場合は、下記の期日までに爽風館高等学校に連絡すること。

① 対象

ア 身体に障がいがあるため、受験する際に配慮が必要である者

イ その他の事情で、受験する際に配慮が必要である者

② 連絡期日

ア 春季入学者選抜 令和8年1月30日(金)まで

イ 秋季入学者選抜 令和8年7月16日(木)まで

(3) 帰国・外国人生徒に係る入学者選抜の特例措置について

帰国・外国人生徒で受験する際に特例措置が必要な場合は、下の期日までに爽風館高等学校に連絡すること。

① 対象

「第6 帰国・外国人生徒に係る入学者選抜の特例措置」に準ずる。

② 連絡期日

ア 春季入学者選抜 令和8年1月30日(金)まで

イ 秋季入学者選抜 令和8年7月16日(木)まで

(4) その他

詳細については、爽風館高等学校に問い合わせること。

第 12 感染症等で受験できない生徒に対する特例措置

検査日当日、インフルエンザ等に罹患している場合でも別室検査室などで受験することができる。ただし、学校保健安全法施行規則第 18 条「学校において予防すべき感染症」に指定されている疾病等に罹患しており、高熱などによって受験することができずに欠席した者、又は月経随伴症状等に伴う体調不良等で受験することができずに欠席した者は、特例選抜受験の申請をすることができる。

なお、対象となる選抜を一部でも受験した者は、原則として特例選抜の対象外とする。

特例選抜 A

1 対象となる選抜

- ・芸術緑丘高等学校音楽科・美術科の推薦入試 A
- ・別府翔青高等学校グローバルコミュニケーション科の推薦入試 A
- ・別府翔青高等学校グローバルコミュニケーション科の帰国・外国人生徒特別入試

2 申請手続

(1) 中学校長の行う手続

- ① 事前に出願先高等学校へ電話連絡の上、**特例選抜受験願**（様式 21 号）を作成し、出願先高等学校長に**令和 8 年 2 月 4 日（水）午後 3 時まで**に提出する。
- ② やむを得ない事情で関係書類を期限までに提出できないときは、県教育委員会の指示を受けるものとする。

(2) 高等学校長の行う手続

- ① 提出された書類が適正であると認めたときは、**特例選抜受験許可書**（様式 22 号）を作成し、「**入学考査料領収証明書**」とともに中学校長に交付する。
- ② 必要があるときは提出書類の内容について中学校長に説明を求めることができる。

3 入学者の選抜

(1) 検査日及び検査内容

令和 8 年 2 月 9 日（月）	}	各高等学校が推薦入試等で 実施する検査内容と同様
令和 8 年 2 月 10 日（火）			

- ・ 検査時間、集合時刻等の細部については、各高等学校長が定める。

(2) 検査場

検査場は、出願先高等学校とする。

(3) 選抜の方法

「第 7 推薦入学選抜」「第 9 帰国・外国人生徒特別入学選抜」に準ずる。なお、先に通知した合格内定者と合わせ、募集人員を超えて合格内定者を決定することができる。

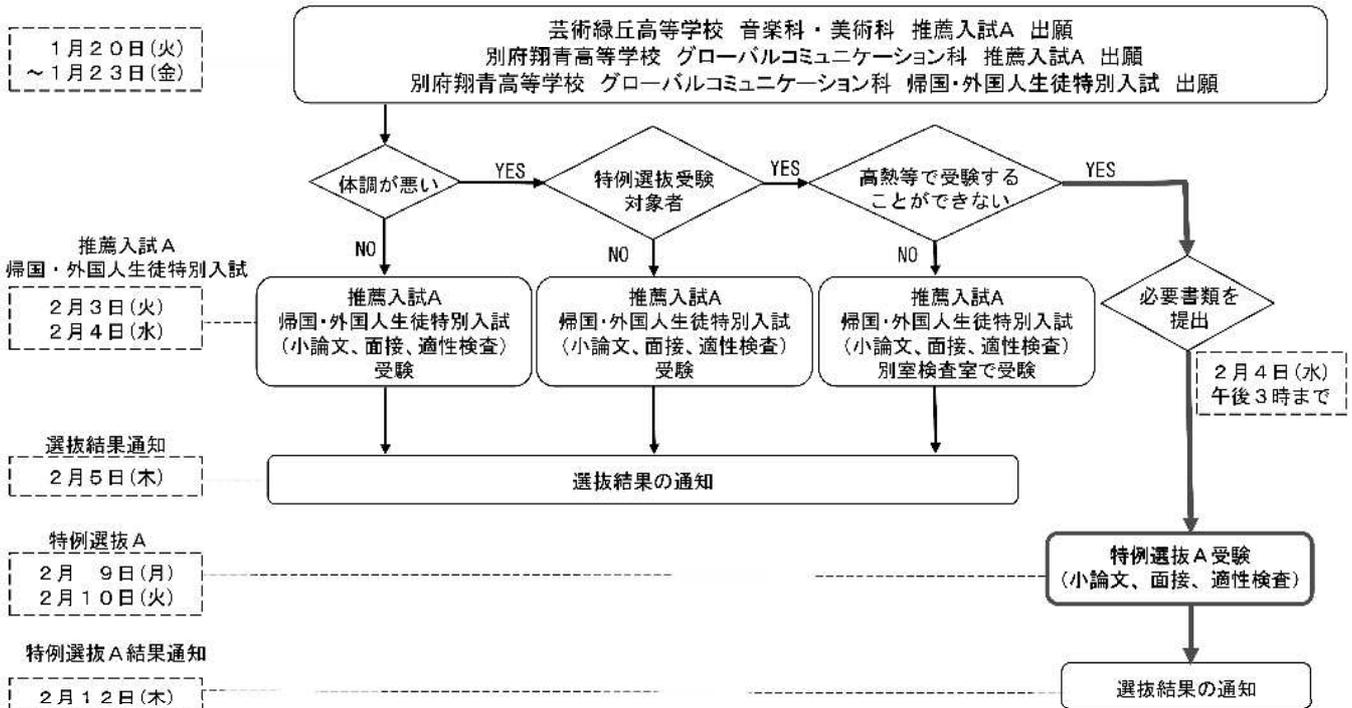
4 選抜結果の通知及び合格者の発表

- (1) 各高等学校長は、選抜結果について、**令和 8 年 2 月 12 日（木）**までに中学校長あて、特例選抜 A 合格内定通知書（様式 6 号の 4）を公文書（様式 5 号）をもって簡易書留郵便にて**発送するとともに中学校長へ直接連絡する**。
- (2) 合格者の発表は一次入試第一志願の合格者発表と同時に令和 8 年度大分県立高等学校入学選抜合格者発表専用 Web サイトに合格者の受験番号を掲載する。

5 その他

特例選抜Aで合格内定となった者は、一次入試に出願できない。

6 フロート



特例選抜 B

1 対象となる選抜

全ての高等学校・学科の一次入試第一志願

2 申請手続

(1) 中学校長の行う手続

- ① 事前に出願先高等学校へ電話連絡の上、**特例選抜受験願**（様式 21 号）を作成し、出願先高等学校長へ令和 8 年 3 月 11 日（水）午後 3 時まで提出する。
- ② やむを得ない事情で関係書類を期限までに提出できないときは、県教育委員会の指示を受けるものとする。

(2) 高等学校長の行う手続

- ① 提出された書類が適正であると認めたときは、**特例選抜受験許可書**（様式 22 号）を作成し、中学校長に交付する。
- ② 必要があるときは提出書類の内容について中学校長に説明を求めることができる。

3 入学者の選抜

(1) 選抜の資料

調査書については必須とする。その他の選抜の資料は学校ごとに定めるものとし、学力検査又は小論文を必須として、適性検査及び面接は必要に応じて資料とすることができる。

p42~44【表5】【表6】参照

ただし、学力検査、小論文、適性検査及び面接の内容については、学校独自に作成する。

(2) 検査日及び検査内容

令和8年3月17日(火)	学力検査	} 1つ以上を実施
	小論文	
	適性検査	} 必要に応じて実施
	面接	
p42～44【表5】【表6】参照		

・ 検査時間、集合時刻等の細部については、各高等学校長が定める。

(3) 検査場

検査場は、出願先高等学校（分校を含む）とする。

(4) 選抜の方法

高等学校長は、選抜の資料に基づいて総合的に判断し、合格を決定するものとする。なお、先に発表した合格者と合わせ、募集人員を超えて合格者を決定することができる。

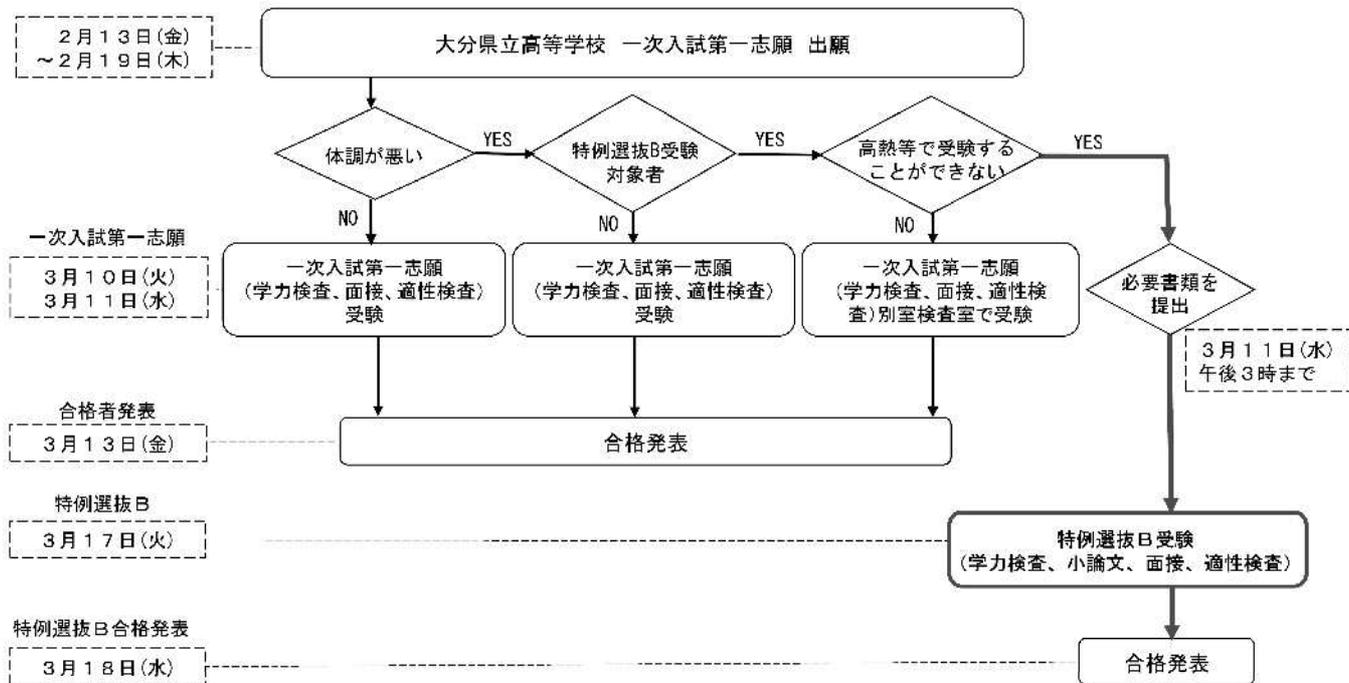
4 選抜結果の通知

各高等学校長は、選抜結果を令和8年3月18日(水)までに中学校長あて簡易書留郵便にて発送するとともに中学校長へ直接連絡する。

5 その他

特例選抜Bの受験を許可された者は、一次入試第二志願に出願することができる。ただし、特例選抜B及び一次入試第二志願の双方に合格した場合は、中学校長を介して速やかに一次入試第二志願に合格した高等学校に入学を取り下げる連絡をすること。

6 フロート



【表5】

特例選抜Bに係る学校ごとに定める事項

[全 日 制]

高 等 学 校	調査書	学力検査					小論文	面 接	適性検査
		国語	社会	数学	理科	英語			
中 津 南	○						○	○	
中津南耶馬溪校	○						○	○	
中 津 北	○						○	○	
中 津 東	○						○	○	
宇 佐 産 業 科 学	○						○	○	
安 心 院	○						○		
高 田	○						○	○	
国 東	○						○	○	
杵 築	○						○	○	
日 出 総 合	○						○	○	
別 府 鶴 見 丘	○						○	○	
別 府 翔 青	○					○	○	○	
大 分 上 野 丘	○						○	○	
大 分 舞 鶴	○						○	○	
大 分 雄 城 台	○						○	○	
大 分 南	○						○	○	
大 分 豊 府	○						○		○
大 分 工 業	○						○	○	
大 分 商 業	○						○	○	
芸 術 緑 丘	○						○		○
大 分 西	○						○	○	
大 分 鶴 崎	○						○	○	
鶴 崎 工 業	○						○	○	
情 報 科 学	○	○		○		○		○	
大 分 東	○						○	○	
由 布	○						○	○	
臼 杵	○						○	○	
海 洋 科 学	○						○	○	
津 久 見	○						○	○	
佐 伯 鶴 城	○						○	○	
佐 伯 豊 南	○						○		
三 重 総 合	○						○	○	
竹 田	○						○	○	
久 住 高 原 農 業	○						○	○	
玖 珠 美 山	○						○	○	
日 田	○						○	○	
日 田 三 限	○						○	○	
日 田 林 工	○						○	○	

(注) ○:資料とする又は実施する。 空欄:実施しない。

[定 時 制]

高 等 学 校	調査書	学力検査					小論文	面 接	適性検査
		国語	社会	数学	理科	英語			
中 津 東	○						○	○	
大 分 工 業	○						○	○	
爽 風 館	○						○	○	
日 田	○						○	○	

(注) ○:資料とする又は実施する。 空欄:実施しない。

【表6】

特例選抜Bに係る適性検査の内容

学校名	適性検査の内容																
大分豊府	<p>・口頭試問（数学・英語）</p> <p>①数学の基礎的・基本的な知識・技能及び思考力・判断力・表現力など、数学的な問題解決に必要な資質・能力を問う検査</p> <p>②英語を用いてコミュニケーションを図るために必要な知識及び技能と、思考力・表現力・判断力を問う検査</p>																
芸術緑丘	<p>【音楽科】</p> <p>1. 適性検査の内容</p> <p>＜専攻＞</p> <p>○声楽 ○ピアノ ○弦楽器（バイオリン・ビオラ・チェロ・コントラバス）</p> <p>○木管楽器（フルート・クラリネット・オーボエ・ファゴット・サクソフォーン）</p> <p>○金管楽器（ホルン・トランペット・トロンボーン・ユーフォニアム・テューバ）</p> <p>○打楽器 ○作曲 ○音楽総合</p> <p>＜専攻別実技課題＞（楽譜を見て演奏してよい）</p> <p>(ア) 声楽専攻</p> <p>① コンコーネ 50 番より No. 3（ハ長調）を母音で歌う。</p> <p>② 次の4曲より任意の1曲を選び、歌う。</p> <table border="1" data-bbox="395 920 1382 1167"> <thead> <tr> <th>曲名</th> <th>調</th> <th>作曲家</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>浜辺の歌（2番まで）</td> <td>ヘ長調</td> <td>成田為三</td> </tr> <tr> <td>早春賦（2番まで）</td> <td>変ホ長調</td> <td>中田章</td> </tr> <tr> <td>Nina [ニーナ]</td> <td>ホ短調</td> <td>ペルゴレージ</td> </tr> <tr> <td>Sebben crudele [たとえつれなくとも]</td> <td>ニ短調</td> <td>カルダーラ</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)指定以外の調で歌う場合は、出願の際に移調楽譜を、氏名を明記のうえ提出する。</p> <p>(イ) ピアノ専攻</p> <p>① 次表の中から任意の1曲を選び、繰り返しなして演奏する。</p> <table border="1" data-bbox="445 1308 1203 1373"> <tr> <td>ツェルニー30番練習曲、 ツェルニー40番練習曲</td> </tr> </table> <p>② 任意のソナタより、1楽章（緩徐楽章は除く）または同程度の任意の1曲を、繰り返しなして演奏する。</p> <p>(ウ) 弦楽器・木管楽器・金管楽器・打楽器専攻</p> <p>任意の1曲を演奏する。</p> <p>(エ) 作曲専攻</p> <p>① ピアノ実技 J.Sバッハ：2声のインヴェンション、または3声シンフォニアより任意の1曲を選び、演奏する。</p> <p>② 作曲課題 与えられた2小節の動機を用いて、16小節の単旋律を作曲する。 制限時間 50分。</p> <p>(オ) 音楽総合専攻</p> <p>① 音楽理論に関する問題</p> <p>『中学生の音楽1』（教育芸術社）所収の「音楽の約束」又は、 『音楽のおくりもの1』（教育出版）所収の「楽典」</p> <p>② プレゼンテーション問題（a・bのどちらかを選択する。）</p> <p>a 「音楽の楽しさを地域の子どもに伝えるコンサートを企画し、プレゼンテーションを行ってください。」（実技を含まない）</p> <p>b 「将来、音楽を通してどのように社会に貢献するか考え、プレゼンテーションを行ってください。」（実技を含む）</p> <p>※実技とは、部活動や授業で扱った曲の演奏をはじめ、ミュージカル、バレエ、ギター、リコーダー、民謡、ドラムなど、様々な形態の演奏・演技を指す。</p>	曲名	調	作曲家	浜辺の歌（2番まで）	ヘ長調	成田為三	早春賦（2番まで）	変ホ長調	中田章	Nina [ニーナ]	ホ短調	ペルゴレージ	Sebben crudele [たとえつれなくとも]	ニ短調	カルダーラ	ツェルニー30番練習曲、 ツェルニー40番練習曲
曲名	調	作曲家															
浜辺の歌（2番まで）	ヘ長調	成田為三															
早春賦（2番まで）	変ホ長調	中田章															
Nina [ニーナ]	ホ短調	ペルゴレージ															
Sebben crudele [たとえつれなくとも]	ニ短調	カルダーラ															
ツェルニー30番練習曲、 ツェルニー40番練習曲																	

学校名	適性検査の内容
芸術緑丘	<p>2. 携行品 受験票、上履き、時計、筆記用具。 弦・管・打楽器専攻志願者は、それぞれの楽器。</p> <p>【美術科】</p> <p>1. 適性検査の内容 鉛筆素描（60分） ※用紙（八つ切り画用紙）は同校で準備する。 ※透視枠（デッサンスケール等）は使用不可。</p> <p>2. 携行品 受験票、上履き、時計、筆記用具。 鉛筆素描用具一式（鉛筆・消しゴム・カッター・クリップなど）。 ※画板は同校で準備する。 ※透視枠（デッサンスケール等）は使用不可。</p>

・詳細については、各高等学校へ問い合わせること。

第13 県外からの志願

1 申請を必要とするもの

県外の中学校を卒業する見込みの者又は卒業した者で、特別な理由により本県高等学校の全日制課程（県外隣接中学校から許容する高等学校への志願者及び全国募集志願者を除く）及び爽風館高等学校定時制課程（Ⅲ部のみを志願する者を除く）を志願する者は、出願する前に在籍又は出身中学校長を経て、入学志願許可を受けなければならない。なお、入学志願許可の申請は、次の（ア）又は（イ）の場合で申請手続きが異なるので注意すること。

（ア）大分県に一家転住する場合

（イ）大分県に居住する身元引受人を定め、志願者のみが大分県に転住する場合

ただし、（イ）は以下のいずれかに該当する者に限る。

- ・大分・別府両市以外の高等学校を志願する者（全国募集志願者を除く）
- ・帰国・外国人生徒特別入試で別府翔青高等学校を志願する者
- ・芸術緑丘高等学校音楽科を志願する者（全国募集志願者を除く）
- ・居住する都道府県に芸術科を有する高等学校がないなどの理由により、芸術緑丘高等学校美術科を志願する者

(1) 申請期間

第1期（推薦入試等、一次入試第一志願・第二志願に対応可）

令和7年12月8日（月）～令和7年12月25日（木）

- ・受付は午前9時から午後4時までとする。ただし、申請最終日は午前9時から正午までとし、土曜日及び日曜日は受付をしない。
- ・郵送の場合は「書留」とし、申請期間内に**必着**のこと。

第2期（一次入試第一志願・第二志願に対応可）

令和8年1月15日（木）～令和8年1月27日（火）

- ・受付は午前9時から午後4時までとする。ただし、申請最終日は午前9時から正午までとし、土曜日及び日曜日は受付をしない。
- ・郵送の場合は「書留」とし、申請期間内に**必着**のこと。

(2) 申請先

大分県立高等学校志願許可審査委員会

（〒870-8503 大分市府内町3丁目10-1 大分県教育庁高校教育課内）

(3) 申請手続

① 申請者の行う手続

（ア）大分県に一家転住する場合

申請者は、次の表に示す関係書類を在籍又は出身中学校長を経て、第1期又は第2期の申請期間内に大分県立高等学校志願許可審査委員会に提出しなければならない。

大分県立高等学校入学志願許可願（様式11号の1）	申請者全員
中学校長あての返信用封筒（長形3号）	申請者一人につき一枚準備（410円切手を貼付〔「速達」と朱書き〕）

なお、入学の際は、**入学式の4日前まで**（土曜日又は日曜日の場合はその前日又は前々日の金曜日まで）に志願者及び保護者が大分県内に住所を有していることが証明できる住民票を入学する高等学校長に提出するものとする。

(イ) 大分県に居住する身元引受人を定め、志願者のみが大分県に転住する場合

申請者は、身元引受人を設定し、次の表に示す関係書類を在籍又は出身中学校長を経て、第1期又は第2期の申請期間内に大分県立高等学校志願許可審査委員会に提出しなければならない。

なお、身元引受人とは、志願者の在学中、保護者とともに志願者の日常生活に責任をもって関わり、緊急時には保護者に代わって対応できる成年者とする。原則、一人が複数の志願者及び高等学校在籍者の身元引受人となることはできない。ただし、兄弟姉妹など生計を一にする複数の志願者及び高等学校在籍者についてはこの限りではない。

大分県立高等学校入学志願許可願（様式11号の1）	申請者全員
身元引受書（誓約書）（様式11号の2）	申請者全員
身元引受人の現住所（大分県内）の住民票	申請者全員
中学校長あての返信用封筒（長形3号）	申請者一人につき一枚準備（410円切手を貼付〔「速達」と朱書き〕）

なお、入学の際は、入学式の4日前まで（土曜日又は日曜日の場合はその前日又は前々日の金曜日まで）に志願者が大分県内に住所を有していることが証明できる住民票を入学する高等学校長に提出するものとする。

② 中学校長の行う手続

中学校長は、①の申請者の提出書類に所定事項を記入した上で、第1期又は第2期の申請期間内に大分県立高等学校志願許可審査委員会に提出すること。

(4) 結果通知

第1期は令和8年1月13日（火）までに、第2期は令和8年2月2日（月）までに、在籍又は出身中学校長あてに発送する。

2 申請を必要としないもの

(1) 県外隣接中学校からの志願

次の表の左欄に掲げる福岡県及び熊本県の中学校を卒業見込みの者又は卒業した者が、右欄に掲げる高等学校を志願するときは、入学志願許可の手続は不要である。

県外隣接中学校	許容する高等学校
福岡県吉富町外一市中学校組合立吉富中学校 福岡県上毛町立上毛中学校	中津南・中津南耶馬溪校 中津北・中津東
福岡県東峰村立東峰中学校 福岡県うきは市立吉井中学校 福岡県うきは市立浮羽中学校	日田・日田林工 日田三隈
熊本県産山村立産山学園 熊本県阿蘇市立一の宮中学校 熊本県阿蘇市立阿蘇中学校 熊本県阿蘇市立波野中学校 熊本県高森町立高森中学校 熊本県高森町立高森東学園義務教育学校	竹田・久住高原農業

(2) 全国募集による志願

① 対象校・対象学科

中津南高等学校耶馬溪校環境・社会共生科、安心院高等学校普通科、国東高等学校全学科、芸術緑丘高等学校音楽科、久住高原農業高等学校農業科、日田林工高等学校林業科

② 応募資格

全国募集志願者は、県外の中学校を卒業見込みの者又は卒業した者とする。ただし、中津南高等学校耶馬溪校環境・社会共生科、久住高原農業高等学校農業科及び日田林工高等学校林業科については、該当する県外隣接中学校を除く。

③ 推薦入試

ア 募集人員は、全国募集枠とする。

イ その他については「第7 推薦入学者選抜」に準ずる。

④ 一次入試第一志願

ア 募集人員

推薦入試において、全国募集枠を満たした場合、募集はしない。

募集人員は、全国募集枠のうち、推薦入試において全国募集により合格内定した者の数を減じた数とする。

イ その他については「第10 第一次入学者選抜 **第一志願**」に準ずる。

⑤ 一次入試第二志願

ア 募集人員

推薦入試及び一次入試第一志願において、全国募集枠を満たした場合、募集はしない。

募集人員は、全国募集枠のうち、推薦入試及び一次入試第一志願において全国募集により合格した者の数を減じた数とする。

イ その他については「第10 第一次入学者選抜 **第二志願**」に準ずる。

⑥ その他

全国募集志願者については、入学志願許可の手続は不要である。

3 入学考査料納付の方法

郵送で出願する場合は、入学考査料を普通為替又は定額小為替で納付すること。為替には指定受取人住所や氏名などを記入しないこと。為替の手数料は、志願者負担とする。

その他については「第4 入学考査料」の通りとする。

第14 その他の事項

1 調査書及び教科学習成績一覧表の作成

- (1) 作成基準日
令和7年12月末日現在
- (2) 調査書等作成について
 - ① 調査書及び教科学習成績一覧表の作成に当たっては、公正を期するため、中学校ごとに調査書等作成委員会を設け、その審議を経るものとする。
 - ② 調査書等作成委員会は、校長を委員長とし、副校長、教頭及び教員若干名をもって組織する。
 - ③ 調査書は、大分県教育委員会ホームページから入手し、所定の様式に従って作成するものとする。ただし、令和5年3月以前の卒業者は様式が異なるので留意すること。

2 入学者選抜結果に関する保有個人情報の目的外提供

受験者は、個人情報の保護に関する法律の規定に基づき、次のとおり大分県立高等学校入学者選抜の結果に関する本人提供の請求をすることができる。

- (1) 本人提供の請求対象となる情報
 - ① 推薦入試における適性検査の結果、面接の結果及び小論文の結果
 - ② 一次入試における学力検査（教科別得点、その合計点）の結果、適性検査の結果及び面接の結果
 - ③ 特例選抜Aにおける適性検査の結果、面接の結果及び小論文の結果（推薦入試Aを対象とする選抜のみ）
 - ④ 特例選抜Bにおける学力検査（教科別得点、その合計点）の結果、小論文の結果、適性検査の結果及び面接の結果
- (2) 本人提供の請求対象者
受験者本人
- (3) 本人提供の請求期間

令和8年3月19日（木） ～ 令和8年3月31日（火）

- ・ 受付は、全日制課程及び爽風館高等学校定時制課程は午前9時から午後4時まで、爽風館高等学校を除く定時制課程は午後2時から午後6時までとする。
 - ・ 土曜日、日曜日及び祝日は受付をしない。
- (4) 本人提供の請求先
受験した高等学校（分校を含む）とする。
 - (5) 持参するもの
受験票
ただし、紛失等の理由で受験票を提示できない場合は、次の①及び②を提示する。
 - ① 卒業証書又は卒業証明書
 - ② 健康保険の被保険者証やマイナンバーカード又はそれに準ずる書類
 - (6) 本人提供の方法
(5)により本人であることを確認した上で、閲覧により本人提供する。

3 その他

高等学校長は、出願について虚偽の記載等不正の事実が判明したときは、入学許可後においても当該許可を取り消すことがある。

*	*
受付 番号	受験 番号

推薦入学者選抜特別入学者選抜入学願書 備前・外国人生徒特別入学者選抜入学願書 記入上の注意										
大分県立 () 高等学校長 殿 校 ()	令和 年 月 日 推薦入試A 推薦入試B 爽風館特別 備前・外国人特別									
(自署) (自署)										
志願者氏名 保護者氏名										
以下のとおり志願します。										
志願者	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 20%;">ふりがな氏名</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>生年月日</td> <td>昭和 年 月 日</td> <td>日生</td> </tr> <tr> <td>現住所</td> <td>昭和平成 郵便番号 (-)</td> <td></td> </tr> </table>	ふりがな氏名			生年月日	昭和 年 月 日	日生	現住所	昭和平成 郵便番号 (-)	
ふりがな氏名										
生年月日	昭和 年 月 日	日生								
現住所	昭和平成 郵便番号 (-)									
保護者	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 20%;">氏名</td> <td colspan="2">志願者との関係</td> </tr> <tr> <td>現住所</td> <td>郵便番号 (-)</td> <td></td> </tr> </table>	氏名	志願者との関係		現住所	郵便番号 (-)				
氏名	志願者との関係									
現住所	郵便番号 (-)									
電話番号	固定電話 (- -) () 携帯電話 (- -)									
出身中学校	所在地 平成 年度 学校名 第3学年 組 番									
推薦要件 (推薦入試Bのみ)	活動指定あり 活動名 () 活動指定なし 志望学科									
志望学科	全日制課程 定時制課程 (3部制) (部) 全国募集による志願 *	科								
	全日制課程 定時制課程 (3部制) (部)	科								
	全日制課程 定時制課程 (3部制) (部)	科								

推薦入学者選抜特別入学者選抜入学願書 記入上の注意

推薦入試A
推薦入試B
爽風館特別
備前・外国人特別

は該当するものを○で囲む。

1

2 年月日は、作成した年月日とする。

3 志願者氏名及び保護者氏名は自署すること。その他の箇所はワープロ入力でも可とする。その場合、ホームページからダウンロードした様式を画面印刷して使用すること。

4 氏名は、戸籍記載どおりに記入する。

5 生年月日欄の昭和・平成は、該当項目を○で囲む。

6 志願者との関係は、例えば「父」と記入する。

7 電話番号欄の固定電話・携帯電話は、該当項目を○で囲み、()内は、携帯電話所有者を志願者との関係で記入する。保護者と連絡がつく番号を記入する。なお電話は緊急時に使用する。

8 出身中学校欄の平成・令和は、該当項目を○で囲む。

9 義務教育学校においては、出身中学校欄には第9学年の組を記入する。

10 推薦入試B志願者は該当する推薦要件を一つ○で囲む。「活動指定あり」の推薦要件で出願する場合は、()内に出願する高等学校が指定する活動名のいずれか1つを記入する。

11 志望学科欄の全日制課程・定時制課程 (3部制)は、該当項目を○で囲む。

12 爽風館高等学校を志願する場合は、志望学科欄の定時制課程 (3部制)を○で囲み、(部)内にI部、II部、III部の別を記入する。

13 中津南高等学校 耶馬溪校環境・社会共生科、安心院高等学校普通科、国東高等学校全学科、芸術萩丘高等学校音楽科、久住高原農業高等学校農業科、日田林工高等学校林業科を全国募集により県外から志願する者は、第1志望欄の * 枠内に○を記入する。該当しない場合は、空欄とする。

14 記入不要の欄 (空欄)が生じた場合は、左上から右下に斜線を記入する。ただし「全国募集による志願」の欄を除く。

15 願書に記入いただいた氏名、住所その他の個人情報、入学者選抜事務及び学籍管理事務の目的以外には使用しません。

16 ※の欄は記入しない。

推 薦 書

令和 年 月 日

推薦書記入上の注意

大分県立 () 高等学校長 殿
() 校

中学校名
校長 名

印

下記の者を推薦します。

記

志願者	ふりがな氏名	昭和 平成	年 月 日 生
志望学科	第1志望	全日制課程 定時制課程	科
	第2志望	全日制課程 定時制課程	科

- 1 年月日は、作成した年月日とする。
- 2 ホームページからダウンロードした様式を画面印刷して使用すること。
- 3 志願者氏名は、戸籍記載どおりに記入する。
- 4 生年月日欄の昭和・平成は、該当項目を○で囲む。
- 5 志望学科欄の全日制課程・定時制課程は、該当項目を○で囲む。
- 6 推薦入試B志願者は該当する推薦要件を一つ○で囲む。「活動指定あり」の推薦要件で出願する場合は、() 内に出席する高等学校が指定する活動名のいずれか1つを記入する。
- 7 「推薦理由」には、中学校時の実績はもちろん、各活動における本人の役割や資質・能力など、より具体的な記述をする。
- 8 推薦入試で第2志望がある場合は、それを含めた「推薦理由」を記載する。

推 薦 の 理 由

推薦要件 (推薦入試Bのみ)	活動指定あり	活動指定なし	志望学科
	活動名 ()		
志望の動機 及び理由			
推薦要件に即した 具体的推薦理由 及び総合所見等			

推薦入学者選抜合格内定通知書

令和 年 月 日

(中学校名)

受験番号 番
氏 名 殿

大分県立 (高等学校長
校)

あなたは、令和 年度大分県立高等学校推薦入学者選抜において、
本校 課程 科に
合格が内定したので通知します。

連携型中高一貫教育に係る入学者選抜合格内定通知書

令和 年 月 日

(中学校名)

受験番号 番
氏 名 殿

大分県立 高等学校長

あなたは、令和 年度大分県立高等学校連携型中高一貫教育に係る
入学者選抜において、本校 課程 科に
合格が内定したので通知します。

韓国・外国人生徒特別入学者選抜合格内定通知書

令和 年 月 日

(中学校名)

受験番号 番 殿
氏 名

大分県立別府翔青高等学校長

あなたは、令和 年度大分県立高等学校韓国・外国人生徒特別入学者選抜
において、本校 全日制 課程 グローバルコミュニケーション 科に
合格が内定したので通知します。

特例選抜 A 合格内定通知書

令和 年 月 日

(中学校名)

受験番号 番 殿
氏 名

大分県立 高等学校長

あなたは、令和 年度大分県立高等学校特例選抜 A において、
本校 課程 科に
合格が内定したので通知します。

※	※
受付 番号	受験 番号

第一志願

第一次入学者選抜第一志願入学願書

大分県立 () 令和 年 月 日

高等学校長 殿 (自署)

校 (自署)

志願者氏名

保護者氏名

以下のとおり志願します。

志願者	ふりがな氏名	昭和 年 月 日生		(志願者写真欄) 縦4cm×横3cm程度 1 上半身、正面、黒帽 2 最近6ヶ月以内に撮 3 影したもの 4 白黒・カラーを問わない 5 写真の裏に氏名を記 入しておくこと
	生年月日	昭和	平成	
保護者	現住所	郵便番号 (-)		志願者 との 関係
	氏名	郵便番号 (-)		
出身中学校	電話番号	固定電話 (-)		平成 令和 第3学年 組 番
	所在地	() 携帯電話		
志望学科	第1志望	全日制課程 定時制課程 定時制課程 (3部制) (部)		中学校での 英語の履修 有・無
	第2志望	全日制課程 定時制課程 定時制課程 (3部制) (部)		
	第3志望 (爽風館高校のみ)	定時制課程 (3部制) (部)		

(様式7号裏面)

第一次入学者選抜第一志願入学願書記入上の注意

- 年月日は、作成した年月日とする。
- 志願者氏名及び保護者氏名は自署すること。その他の箇所はワープロ入力でも可とする。その場合、ホームページからダウンロードした様式を画面印刷して使用すること。
- 氏名は、戸籍記載どおりに記入する。
- 生年月日欄の昭和・平成は、該当項目を○で囲む。
- 志願者との関係は、例えば「父」と記入する。
- 電話番号欄の固定電話・携帯電話は、該当項目を○で囲み、() 内は、携帯電話所有者を志願者との関係で記入する。保護者と連絡がつく番号を記入する。
なお電話は緊急時に使用する。
- 出身中学校欄の平成・令和は、該当項目を○で囲む。
- 義務教育学校においては、出身中学校欄には第9学年の組を記入する。
- 志望学科欄の全日制課程・定時制課程・定時制課程 (3部制) は、該当項目を○で囲む。
- 爽風館高等学校を志願する場合は、志望学科欄の定時制課程 (3部制) を○で囲み、(部) 内にI部、II部、III部の別を記入する。
- 中津南高等学校耶馬溪校環境・社会共生科、安心院高等学校普通科、国東高等学校全学科、芸術緑丘高等学校音楽科、久住高原農業高等学校農業科、日田林工高等学校林業科を全国募集により県外から志願する者は、第1志望欄の * 枠内に○を記入する。該当しない場合は、空欄とする。
- 中学校での英語の履修欄は、該当項目を○で囲む。
- 記入不要の欄 (空欄) が生じた場合は、左上から右下に斜線を記入する。
ただし「全国募集による志願」の欄を除く。
- 願書に記入いただいた氏名、住所その他の個人情報、入学者選抜事務及び学籍管理事務の目的以外には使用しません。
- ※の欄は記入しない。

※	※
受付 番号	受験 番号

第二志願

第一次入学者選抜第二志願入学願書

大分県立 () 令和 年 月 日
 高等学校長 殿 (自署)
 保護者氏名 (自署)

以下のとおり志願します。
 選抜に必要な私の第一次入学者選抜第一志願の学力検査点は、下の該当校から入手してください。

志願者	ふりがな氏名	昭和 年 月 日 日生	(志願者写真欄) 1 縦4cm×横3cm程度 2 上半身、正面、無帽 3 最近6ヶ月以内に撮影したもの 4 白黒・カラーを問わない 5 写影の裏に氏名を記入しておくこと	
保護者	氏名	氏名		
志願者	現住所	郵便番号 (-)	志願者との関係	
保護者	現住所	郵便番号 (-)		
電話番号	固定電話 (-)	携帯電話 (-)		
出身中学校	所在地	平成 年度	組	番
第1志望	学校名	第3学年	有	無
第2志望	全日制課程 定時制課程 (3部制) (部)	募集による	志願	*
第3志望 (爽風館高校のみのみ)	全日制課程 定時制課程 (3部制) (部)	定時制課程 (3部制) (部)	科	科

【第一次入学者選抜第一志願出願校】

学校名 (分校名)	課程	学科名	受験番号
	全日制課程・定時制課程		

(様式8号裏面)

第一次入学者選抜第二志願入学願書

- 年月日は、作成した年月日とする。
- 志願者氏名及び保護者氏名は自署すること。その他の箇所はワープロ入力でも可とする。その場合、ホームページからダウンロードした様式を両面印刷して使用すること。
- 氏名は、戸籍記載どおりに記入する。
- 生年月日欄の昭和・平成は、該当項目を○で囲む。
- 志願者との関係は、例えば「父」と記入する。
- 電話番号欄の固定電話・携帯電話は、該当項目を○で囲み、() 内は、携帯電話所有者を志願者との関係で記入する。保護者と連絡がつく番号を記入する。
なお電話は緊急時に使用する。
- 出身中学校欄の平成・令和は、該当項目を○で囲む。
- 義務教育学校においては、出身中学校欄には第9学年の組を記入する。
- 志望学科欄の全日制課程・定時制課程・定時制課程 (3部制) は、該当項目を○で囲む。
- 爽風館高等学校を志願する場合は、志望学科欄の定時制課程 (3部制) を○で囲み、(部) 内にI部、II部、III部の別を記入する。
- 中津南高等学校耶馬溪校環境・社会共生科、安心院高等学校普通科、国東高等学校全学科、久住高原農業高等学校農業科、日田林工高等学校林業科を全国募集により県外から志願する者は、第1志望欄の * 枠内に○を記入する。該当しない場合は、空欄とする。
- 中学校での英語の履修欄は、該当項目を○で囲む。
- 第一次入学者選抜第一志願出願校の全日制課程・定時制課程は、該当項目を○で囲む。
- 記入不要の欄 (空欄) が生じた場合は、左上から右下に斜線を記入する。
ただし「全国募集による志願」の欄を除く。
- 願書に記入いただいた氏名、住所その他の個人情報、入学者選抜事務及び学籍管理事務の目的以外には使用しません。
- ※の欄は記入しない。

受付番号	※	受験番号	※
------	---	------	---

調 査 書

出身中学校	中学校名				卒業 令和 年 月 卒業見込 (組 番)	ふりがな 氏 名		性別
	令和	年	月					

1 各教科等の学習の記録						2 特別活動の記録					
--------------	--	--	--	--	--	-----------	--	--	--	--	--

教科	I 観点別学習状況			II 評定				換算点	内容	観 点	1年	2年	3年		
	観 点	1年	2年	3年	1年	2年	3年								
必修 科	国語	知識・技能							学級活動						
		思考・判断・表現									生徒会活動				
		主体的に学習に取り組む態度										学校行事			
	社会	知識・技能							3 行動の記録		1年		2年	3年	
		思考・判断・表現													
		主体的に学習に取り組む態度													
	数学	知識・技能							基本的な生活習慣		1年	2年	3年		
		思考・判断・表現													
		主体的に学習に取り組む態度													
	理科	知識・技能							健康・体力の向上		1年	2年	3年		
		思考・判断・表現													
		主体的に学習に取り組む態度													
音楽	知識・技能							自主・自律		1年	2年	3年			
	思考・判断・表現														
	主体的に学習に取り組む態度														
美術	知識・技能							責 任 感		1年	2年	3年			
	思考・判断・表現														
	主体的に学習に取り組む態度														
保健体育	知識・技能							創 意 工 夫		1年	2年	3年			
	思考・判断・表現														
	主体的に学習に取り組む態度														
技術・家庭	知識・技能							思いやり・協力		1年	2年	3年			
	思考・判断・表現														
	主体的に学習に取り組む態度														
外国語	知識・技能							生命尊重・自然愛護		1年	2年	3年			
	思考・判断・表現														
	主体的に学習に取り組む態度														
選 択 教 科	教 科			評 定	1年計	2年計	3年計	換算計	学 年	欠席日数	欠席の主な理由・遅刻・早退等				
				1年	2年	3年	ア	イ						ウ	エ
				合 計					1年						
				ア+イ+ウ											
				ア+イ+ウ+エ											
									2年						
									3年						
									6 総合所見						

総合的な学習の時間												
学年	学習活動(単位)	評 価										
1年												
2年												
3年												

記載責任者氏名	本書の記載事項に誤りがないことを証明します。 令和 年 月 日											
	中学校名											
	校長名											

印

調査書記入要領

1 各教科等の学習の記録

A 必修教科

I 観点別学習状況

第1学年、第2学年の評価は生徒指導要録に記載してある「A」を記入する。

第3学年の評価は令和7年12月末日までの学習状況を評価して、「A」を記入する。

いずれの学年とも「B」「C」は記入しない。

II 評 定

(1) 第1学年、第2学年の評定は生徒指導要録に記載してある5段階評定を記入する。

(2) 第3学年の評定は5段階とし、各教科ごとに2倍して記入する。

(3) 第3学年の評定は、令和7年12月末日までの学習成績を総合して行う。

(4) 音楽、美術、保健体育、技術・家庭については(1)、(2)で記入したものを合計して換算点欄に記入する。

(5) 各学年ごとに評定欄に記入した評定を合計し、ア、イ、ウの欄にそれぞれ記入し、その総計を合計欄(ア+イ+ウ)に記入する。

(6) の欄及び※の欄について

① 中学校は記入を要しない。

② 高等学校は、音楽、美術、保健体育、技術・家庭を除く教科で、学力検査を実施しない教科があれば、(1)、(2)で記入されたものを合計して換算点欄に記入する。

③ 高等学校は、換算点欄を合計してエの欄に記入するとともに、合計欄(ア+イ+ウ+エ)に総合計を記入する。

B 選択教科

(1) 選択教科名を記入する。

(2) 評定については、第1学年、第2学年は生徒指導要録に記載してある評定を、第3学年は令和7年12月末日までの成績を評定して、「A」「B」「C」で記入する。

観点別学習状況の評価については記入を要しない。

C 総合的な学習の時間

(1) 第1学年、第2学年の学習活動(単元)及び評価は、生徒指導要録に記載してあるものを記入する。

(2) 第3学年の学習活動(単元)及び評価は、令和7年12月末日までの学習について記入する。

2 特別活動の記録

各学校が自ら定めた特別活動全体に係る評価の観点を記入した上で、各活動・学校行事ごとに、評価の観点到照らして十分満足できる活動の状況にあると判断される場合に、「○」を記入する。

第3学年は令和7年12月末日までの活動の状況を評価して「○」を記入する。

3 行動の記録

令和7年12月末日までの第3学年の行動の状況を評価して「○」を記入する。

4 健康の状況

受験並びに高校での就学に関して、健康上配慮すべき事項があれば記述し、なければ「特記事項なし」と記入する。

5 出欠の記録

- (1) 第1学年、第2学年は、生徒指導要録に記載してあるものを記入する。
- (2) 第3学年は、令和7年12月末日までのものを記入する。
- (3) 欠席日数欄は、欠席がない場合は「0」を記入する。
- (4) 欠席日数が各学年10日以上ある場合は、欠席の主な理由を欠席の主な理由・遅刻・早退等欄に記入する。

6 総合所見

各教科や総合的な学習の時間の学習に関する所見、特別活動に関する事実及び所見、行動に関する所見、その他の特記事項を含め、生徒の特長・特技等生徒の個性が総合的に把握できるよう具体的に記入する。

7 注意事項

- (1) 記入事項のない欄については、左上から右下に斜線を引くこと。
- (2) 調査書は県教育委員会のホームページから入手すること。また、過年度卒業者の調査書の記載については、「生徒指導要録」に基づいて記入すること。
- (3) 令和8年3月卒業見込者、令和7年3月卒業者及び令和6年3月卒業者については、令和8年度入学者選抜の様式を用いて作成すること。
- (4) 令和5年3月の卒業者については、令和5年3月卒業者用の様式を用いて作成すること。
- (5) 令和4年3月の卒業者については、令和4年3月卒業者用の様式を用いて作成すること。
- (6) 中学校卒業後5年以上経過している者は、調査書に代えて中学校の卒業証明書を提出すること。その場合は、出願前に高校教育課高校改革推進班（電話 097-506-5617）まで連絡すること。
- (7) 義務教育学校における第7学年の評価等は1年、第8学年の評価等は2年、第9学年の評価等は3年の各欄に記入すること。

教科学習成績一覽表

中学校名
校長名

1 教科ごとの評定の分布 (3年次のみ)

	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健体育	技術・家庭	外国語
5									
4									
3									
2									
1									
欠									
合計									

(記入上の注意) ・海外留学等で評定を欠く者がいれば、欠の欄にその人数を記入する。

・該当者がいない欄は「0」を記入する。

2 教科概評の分布

教科概評区分	合計欄の数値	人数
A	180 ~ 152	
B	151 ~ 123	
C	122 ~ 94	
D	93 ~ 65	
E	64以下	
欠		
合計		

(記入上の注意) ・教科概評区分 (A~E) は調査書の合計欄 (ア+イ+ウ) の数値による。

・調査書の評定欄に欠がある者がいれば、欠の欄にその人数を記入する。

大分県立高等学校入学志願許可願

令和 年 月 日

大分県教育委員会教育長 殿

志願者氏名
保護者氏名

下記の事情により、大分県立高等学校入学選抜を受験したいので、許可くださるようお願いいたします。

記

志願者	ふりがな氏名		
保護者	ふりがな氏名	志願者との関係	
出願予定の高等学校名	現住所		
転居予定の市町村	現住所		
(注) 身元引受人氏名	ふりがな氏名	志願者との関係	
許可を必要とする理由			

(注) 大分県に一家転住しない場合に記入すること。

上記のとおり、相違ないこと及び貴県以外の公立高等学校を志願していないことを証明します。

令和 年 月 日

中学校名

所在地 (〒 -)

電話

校長名

印

身元引受書 (誓約書)

大分県教育委員会教育長 殿

令和 年 月 日

私は、(志願者氏名) _____ が大分県立高等学校に入学した場合、その
身元引受人として、志願者の在学中、保護者とともに志願者の日常生活に責任をもって関わ
り、緊急時には保護者に代わって対応することを誓約します。

身元引受人氏名



ふりがな 身元引受人氏名	
身元引受人住所	
連絡先 (電話番号)	
志願者との続柄・間柄等	

**大分県立高等学校入学志願許可書
(推薦入学者選抜用)
(帰国・外国人生徒特別入学者選抜用)**

令和 年 月 日

(中学校名)
(志願者氏名) 殿

大分県教育委員会教育長 印

さきに願い出のありましたことについて許可します。

- 【許可理由】**
- () 一家転住によるもの
 - () 身元引受人によるもの

※ 許可書は入学願書に添付して、志願先の高等学校校長に提出すること。

大分県立高等学校入学志願許可書
(第一次入学者選抜第一志願用)

令和 年 月 日

(中学校名)

(志願者氏名)

殿

大分県教育委員会教育長

印

さきに願い出のありましたことについて許可します。

【許可理由】

() 一家転住によるもの

() 身元引受人によるもの

大分県立高等学校入学志願許可書
(第一次入学者選抜第二志願用)

令和 年 月 日

(中学校名)

(志願者氏名)

殿

大分県教育委員会教育長

印

さきに願い出のありましたことについて許可します。

【許可理由】

() 一家転住によるもの

() 身元引受人によるもの

※ 許可書は入学願書に添付して、志願先の高等学校校長に提出すること。

※ 許可書は入学願書に添付して、志願先の高等学校校長に提出すること。

志 願 変 更 願 (甲)

高等学校長 殿

令和 年 月 日

(さきに出願した高等学校)
大分県立 ()

高等学校長 殿
(校)

志願者	ふりがな氏名 昭 和 平	生年月日 年 月 日生
保護者氏名	保護者氏名	

志 望 学 科	第 1 志 望	全日制課程 定時制課程 (3 部制) (部)	科
	第 2 志 望	全日制課程 定時制課程 (3 部制) (部)	科
	第 3 志 望 <small>(※風館高校のみ)</small>	定時制課程 (3 部制) (部)	科

さき、上記のように貴校に入学願書を提出しましたが、次のとおり志願変更したいので、許可くださるようお願いいたします。

【志願変更先高等学校】

高等学校名	大分県立 ()	高等学校 (校)	
志 望 学 科	第 1 志 望	全日制課程 定時制課程 (3 部制) (部)	科
	第 2 志 望	全日制課程 定時制課程 (3 部制) (部)	科
	第 3 志 望 <small>(※風館高校のみ)</small>	定時制課程 (3 部制) (部)	科

上記のとおり、相違ないことを証明します。

令和 年 月 日
中学校名
校長 名

高等学校長
職 印

志 願 変 更 願 (乙)

令和 年 月 日

(志願変更先高等学校)
大分県立 ()

高等学校長 殿
(校)

次のとおり志願変更したいので、許可くださるようお願いいたします。

志願者	ふりがな氏名 昭 和 平	生年月日 年 月 日生
保護者氏名	保護者氏名	

【さきに出願した高等学校】

高等学校名	大分県立 ()	高等学校 (校)	
志 望 学 科	第 1 志 望	全日制課程 定時制課程 (3 部制) (部)	科
	第 2 志 望	全日制課程 定時制課程 (3 部制) (部)	科
	第 3 志 望 <small>(※風館高校のみ)</small>	定時制課程 (3 部制) (部)	科

【志願変更先高等学校】

高等学校名	大分県立 ()	高等学校 (校)	
志 望 学 科	第 1 志 望	全日制課程 定時制課程 (3 部制) (部)	科
	第 2 志 望	全日制課程 定時制課程 (3 部制) (部)	科
	第 3 志 望 <small>(※風館高校のみ)</small>	定時制課程 (3 部制) (部)	科

上記のとおり、相違ないことを証明します。

令和 年 月 日
中学校名
校長 名

志願変更届 (甲) を受理したことを証明します。

令和 年 月 日
大分県立 ()
中学校 校長 名
高等学校 (校) 校長 名

(中学校発信番号)

令和 年 月 日

大分県教育庁高校教育課長 殿

中学校名
校長 名

大分県立高等学校入学志願者教科学習成績一覧表の送付について

このことについて、別添のとおり送付します。

教科学習成績一覧表 1 部

(中学校発信番号)

令和 年 月 日

大分県立 高等学校長 殿

中学校名
校長 名

第一次入学希望者選抜第一志願入学志願者関係書類の送付について

このことについて、下記のとおり送付します。

記

大分県立 高等学校 (校) 【 全日制 ・ 定時制 】
※どちらかに○をつける

区	分	志願者数	志願者のうち過年度卒業者数
1	第一次入学希望者選抜 第一志願入学願書		
2	現金納付分		
	入学査料領収 証明書		
	入学査料領収 証明書・差額		
3	大分県立高等学校 入学志願許可書		
4	志願承諾書		
5	調査書		
6	志望調査票 (芸術緑丘高等学校普通科志願者のみ)		
7	教科学習成績一覧表	有 ・ 無	

(中学校発信番号)
令和 年 月 日

大分県立 高等学校校長 殿

中学校名
校長 名

第一次入学者選抜第一志願入学志願変更願の送付について

このことについて、下記のとおり送付します。

記

大分県立 高等学校 (校) 【 全日制 ・ 定時制 】
※どちらかに○をつける

区	分	志願者数	志願者のうち過年度卒業者数
1	第一次入学者選抜 第一志願入学願書		
2	入学査料 納入者 入学査料領収 証明書		
3	志願変更願 (甲・乙)		
4	志願変更願 (乙)		
5	大分県立高等学校 入学志願許可書		
6	志願承諾書		
7	調査書		
8	志望調査票 (芸術緑丘高等学校音楽科志願者のみ)		
9	教科学習成績一覧表	有 ・ 無	

(中学校発信番号)
令和 年 月 日

大分県立 高等学校校長 殿

中学校名
校長 名

第一次入学者選抜第二志願入学志願者関係書類の送付について

このことについて、下記のとおり送付します。

記

大分県立 高等学校 (校) 【 全日制 ・ 定時制 】
※どちらかに○をつける

区	分	志願者数	志願者のうち過年度卒業者数
1	第一次入学者選抜 第二志願入学願書		
2	入学査料差額納入者 (全日制課程志願者で第一志願が 定時課程の者のみ)		
3	大分県立高等学校 入学志願許可書		
4	志願承諾書		
5	調査書		
6	教科学習成績一覧表	有 ・ 無	

身体に障がいのある受験者に関する配慮申請書

令和 年 月 日

大分県教育委員会教育長 殿

中学校名
校長 名

国

本校生徒 (卒業生) の障がいの状況は、以下のとおりです
ので、入学選抜については必要な配慮を行うようお願いいたします。

障がいの種別・程度	
本校における生活状況及び指導上の配慮内容	
受験において必要な配慮の内容	
志願 (予定) 高等学校	
推薦入試等の受験 (予定)	有 ・ 無

(記入上の注意)

- 1 聴覚障がいの場合
 - ① 原則として両耳の聴力レベルが 25 デシベル以上の者を対象とする。ただし、補聴器の使用により、英語リスニングテストの通常の受験が可能となる者を除く。
なお、医師の診断書、またはオージオグラム等を添付すること。
 - ② 「障がいの種別・程度」欄には、聴力レベル等を具体的に記入すること。
 - ③ 「受験において必要な配慮の内容」欄には、補聴器を使用し、かつ、別室において音量増大等の配慮を行った場合に、聞き取りが可能か等についての所見も記入すること。
- 2 その他の障がいの場合
 - ① 「障がいの種別・程度」欄及び「本校における生活状況及び指導上の配慮内容」欄には、志願者の状況を具体的に分かりやすく記入すること。
なお、医師の診断書等を添付すること。
 - ② 「受験において必要な配慮の内容」欄には、どのような手段を講じれば、受験が可能か等について、具体的な所見を記入すること。
 - ③ 志願する高等学校が決定していない場合、「志願 (予定) 高等学校」欄には、「未定」と記入すること。
 - ④ 推薦入試、連携型入試、帰国・外国人生徒特別入試受験について、「推薦入試等の受験 (予定)」欄の該当する方に「○」をつけること。

その他の事情に関する配慮申請書

令和 年 月 日

大分県教育委員会教育長 殿

中学校名
校長 名

国

本校生徒 (卒業生) の状況は、以下のとおりですので、入学選抜については必要な配慮を行うようお願いいたします。

その他の事情の内容・状況等	
本校における生活状況及び指導上の配慮内容	
受験において必要な配慮の内容	
志願 (予定) 高等学校	
推薦入試等の受験 (予定)	有 ・ 無

(記入上の注意)

- 1 「その他の事情の内容・状況等」欄及び「本校における生活状況及び指導上の配慮内容」欄には、受験者の現状を具体的に分かりやすく記入すること。
- 2 「受験において必要な配慮の内容」欄には、どのような手段を講じれば、受験が可能か等について、具体的な所見を記入すること。
- 3 医師の診断書等、上記の記述を証明できる書類等を添付すること。
- 4 志願する高等学校が決定していない場合、「志願 (予定) 高等学校」欄には、「未定」と記入すること。
- 5 推薦入試、連携型入試、帰国・外国人生徒特別入試受験について、「推薦入試等の受験 (予定)」欄の該当する方に「○」をつけること。

帰国・外国人生徒に関する特例措置適用申請書

令和 年 月 日

大分県教育委員会教育長 殿

中学校名
校長名

印

本校生徒（卒業生）の状況は、以下のとおりです。入学
選抜については必要な特例措置及び配慮を行うようお願いいたします。

対象者の区分	帰国生徒	外国人生徒
海外在留地名 (国名)		
海外在留期間	年 月 ～ 年 月 (年 月間)	
学 校	所在地(国名・都市名)	在 学 期 間
教 育 歴		年 月～ 年 月
		年 月～ 年 月
		年 月～ 年 月
		年 月～ 年 月
本校における生活状況 及び指導上の配慮内容		
受験において必要な 特例措置及び配慮		
志願(予定)高等学校		
推薦入試等の受験(予定)	有 ・ 無	

(記入上の注意)

- 1 「対象者の区分」欄は、該当する方に「○」をつけること。
- 2 学校教育歴は、小学校から現在在籍している学校まで順に、国内・国外のすべての学校について記入すること。
- 3 「受験において必要な特例措置及び配慮」欄には、どのような手段を講じれば、受験が可能か等について、具体的な所見を記入すること。
- 4 志願する高等学校が決定していない場合、「志願(予定)高等学校」欄には、「未定」と記入すること。
- 5 推薦入試、連携型入試、帰国・外国人生徒特別入試受験について、「推薦入試等の受験(予定)」欄の該当する方に「○」をつけること。

帰国・外国人生徒特別入学選抜志願に係る申告書

令和 年 月 日

大分県立別府翔青高等学校長 殿

中学校名
校長名

印

本校生徒（卒業生）
者選抜への志願が適当であることを認め、志願するにあたり、以下のとおり状況を
申告します。

対象者の区分	帰国生徒	外国人生徒
海外在留地名 (国名)		
海外在留期間	年 月 ～ 年 月 (年 月間)	
学 校	所在地(国名・都市名)	在 学 期 間
教 育 歴		年 月～ 年 月
		年 月～ 年 月
		年 月～ 年 月
		年 月～ 年 月
特 記 事 項		

(記入上の注意)

- 1 「対象者の区分」欄は、該当する方に「○」をつけること。
- 2 学校教育歴は、小学校から現在在籍している学校まで順に、国内・国外のすべての学校について記入すること。

特例選抜受験願

大分県立 高等学校長 殿
中学校名
校長 名

貴校を志願している下記の本校生徒(卒業生)について、以下の理由により、大分県立高等学校入学者選抜の
特例選抜A・特例選抜B ※1
を受験させていただきたくようお願いします。

記

大分県立 高等学校 (校) 【 全日制・定時制 】
※どちらかに○をつける

受験番号	入試区分 ※2	生徒氏名	理由 ※3
記入例	推薦A	大分 花子	インフルエンザに罹患し、39℃を超える高熱がある
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			

※1 「特例選抜A・特例選抜B」は該当する特例選抜に「○」を記入すること。
※2 入試区分は「推薦A・推薦B・外国人特別、一次」のいずれかを記入すること。
※3 受験生の状況を簡潔に記述すること。

(特例選抜を受験できる条件)

試験当日にインフルエンザ等、学校健康安全法施行規則第18条「学校において予防すべき感染症」に指定されている疾病等に罹患しており、高熱などによって受験することができずに欠席した者、又は月経痛・歯痛が等に併発し、体調不良等で受験することができずに欠席した者。対象となる選抜の一部でも受験した者は、原則として特例選抜の対象外とする。

特例選抜受験許可書

校長 殿
大分県立 () 高等学校長 (校)

先に願ひ出のありました 特例選抜A・特例選抜B ※1
について、下記の志願者の受験を許可します。

記

受験番号	入試区分 ※2	生徒氏名
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		

※1 「特例選抜A・特例選抜B」は該当する特例選抜に「○」を記入すること。
※2 入試区分は「推薦A・推薦B・外国人特別、一次」のいずれかを記入すること。

連絡事項

- ①集合日時 令和〇年〇月〇〇日(〇)〇:〇〇
- ②集合場所 〇〇〇〇高等学校 〇〇〇〇
- ③検査日程 ※別紙は各高等学校で作成してください。(様式任意)
- ④その他 受験票を持参すること

大分県立高等学校入学者選拔出願関係書類一覧

◎必ず提出 ○一部の志願者または一部の中学校が提出

	推薦入試（爽風館特別入試を含む）			
	県内から志願する場合	県外から志願する場合 ※1	県外隣接中学校から許容する高等学校への志願	全国募集志願
推薦入学者選抜入学願書（様式1号）	◎	◎	◎	◎
推薦書（様式2号）	○ (爽風館高等学校は不要)	○ (爽風館高等学校は不要)	◎	◎
志願理由書（様式3号）	○ (爽風館高等学校のみ)	○ (爽風館高等学校のみ)		
関係書類の送付（鑑）（様式4号）	◎	◎	◎	◎
調査書（様式9号）	◎	◎	◎	◎
教科学習成績一覧表（様式10号）	◎		◎	
志望調査票	○ (芸術緑丘高等学校音楽科のみ)	○ (芸術緑丘高等学校音楽科のみ)		○ (芸術緑丘高等学校音楽科のみ)
大分県立高等学校入学志願許可書（様式11号の3）		○ (全日制及び爽風館高等学校(Ⅲ部のみ)を志願する者を除く)		

	連携型入試 (Web出願)	帰国・外国人生徒特別入試	
		県内から志願する場合	県外から志願する場合
帰国・外国人特別入学者選抜入学願書（様式1号）		◎	◎
関係書類の送付（鑑）（様式4号）		◎	◎
調査書（様式9号）	◎	◎	◎
教科学習成績一覧表（様式10号）	◎	◎	
帰国・外国人特別入学者選抜志願に係る申告書(様式20号)		◎	◎
大分県立高等学校入学志願許可書（様式11号の3）			◎

	一次入試第一志願			
	県内から志願する場合	県外から志願する場合 ※1	県外隣接中学校から許容する高等学校への志願	全国募集志願
第一次入学者選抜第一志願入学願書（様式7号）	◎	◎	◎	◎
調査書（様式9号）	◎	◎	◎	◎
教科学習成績一覧表（様式10号）	○ ※2		○ ※2	
関係書類の送付（鑑）（様式14号）	◎	◎	◎	◎
志望調査票	○ (芸術緑丘高等学校音楽科のみ)	○ (芸術緑丘高等学校音楽科のみ)		○ (芸術緑丘高等学校音楽科のみ)
大分県立高等学校入学志願許可書（様式11号の4）		○ (全日制及び爽風館高等学校(Ⅲ部のみ)を志願する者を除く)		

	一次入試第二志願			
	県内から志願する場合	県外から志願する場合 ※1	県外隣接中学校から許容する高等学校への志願	全国募集志願
第一次入学者選抜第二志願入学願書（様式8号）	◎	◎	◎	◎
調査書（様式9号）	◎	◎	◎	◎
教科学習成績一覧表（様式10号）	○ ※3		○ ※3	
関係書類の送付（鑑）（様式16号）	◎	◎	◎	◎
大分県立高等学校入学志願許可書（様式11号の5）		○ (全日制及び爽風館高等学校(Ⅲ部のみ)を志願する者を除く)		

※1 県外隣接中学校から許容する高等学校(p46)を志願する場合及び全国募集による志願の場合を除く。

※2 推薦入試等で出願した高等学校に出願する場合は提出不要。

※3 推薦入試等及び一次入試第一志願で出願した高等学校に出願する場合は提出不要。

(注) 高等専門学校、高等学校に在籍したまま志願する場合は、上記の他に「志願承諾書」が必要。

令和8年度大分県立高等学校入学者選抜に係る中学校及び高等学校業務日程

1 推薦入学者選抜（爽風館特別入試を含む）

月	日	曜	事 項	提出者		提出先	提出書類等	システム (アドミッション)
				中学校長	高等学校長			
12	8	月	第1期県外からの志願申請開始	○		志願許可審査委員会	様式11号の1、(様式11号の2)	
12	25	木	同上締切り(正午)					
1	20	火	推薦入試出願開始	○		高等学校長	様式1号、様式2号、(様式3号)、 様式4号、様式9号、様式10号、 入学査料、(志望調査票)、 (様式11号の3)、(志願承諾書)	
						高校教育課長	様式10号、様式13号	
1	23	金	同上締切り(正午)		○	高校教育課長	志願者数の報告	○
2	3	火	適性検査、面接、小論文		○	高校教育課長	受験者数の報告	○
2	4	水	選抜結果通知開始		○	中学校長	様式5号、様式6号の1	○
2	5	木	同上終了			高校教育課長	合格内定者数の報告	
3	13	金	推薦入試合格者発表(午前9時頃)		○	高校教育課長	合格者数の報告	○
4	10	金	合格発表後の生徒異動報告書提出締切り		○	高校教育課長	合格発表後の生徒異動報告書	

2 連携型中高一貫教育に係る入学者選抜

月	日	曜	事 項	提出者		提出先	提出書類等	システム (アドミッション)	Web出願 システム
				中学校長	高等学校長				
1	20	火	連携型入試出願開始 (Web出願システム)	○		安心院高等学校長	様式9号、様式10号、 (志願承諾書)		○
						由布高等学校長			
1	23	金	同上締切り(正午)		○	高校教育課長	志願者数の報告	○	
2	3	火	面接、小論文		○	高校教育課長	受験者数の報告	○	
2	5	木	選抜結果通知開始 (Web出願システム)		○	中学校長・志願者	様式6号の2	○	○
						高校教育課長	合格内定者数の報告		
3	13	金	連携型入試合格者発表(午前9時頃)		○	高校教育課長	合格者数の報告	○	
4	10	金	合格発表後の生徒異動報告書提出締切り		○	高校教育課長	合格発表後の生徒異動報告書		

3 帰国・外国人生徒特別入学者選抜

月	日	曜	事 項	提出者		提出先	提出書類等	システム (アドミッション)
				中学校長	高等学校長			
12	8	月	県外からの志願申請開始	○		志願許可審査委員会	様式11号の1、(様式11号の2)	
12	25	木	同上締切り(正午)					
1	20	火	帰国・外国人生徒特別入試出願開始	○		別府翔青高等学校長	様式1号、様式4号、様式9号、 様式10号、様式20号、入学査料、 (様式11号の3)、(志願承諾書)	
						高校教育課長	様式10号、様式13号	
1	23	金	同上締切り(正午)		○	高校教育課長	志願者数の報告	○
2	3	火	面接、小論文		○	高校教育課長	受験者数の報告	○
2	5	木	選抜結果通知		○	中学校長	様式5号、様式6号の3	○
						高校教育課長	合格内定者数の報告	
3	13	金	帰国・外国人生徒特別入試合格者発表(午前9時頃)		○	高校教育課長	合格者数の報告	○
4	10	金	合格発表後の生徒異動報告書提出締切り		○	高校教育課長	合格発表後の生徒異動報告書	

4 特例選抜A

月	日	曜	事 項	提出者		提出先	提出書類等	システム (アドミッション)
				中学校長	高等学校長			
2	3	火	特例選抜A受験願申請開始	○		高等学校長	様式21号	
2	4	水	同上締切り(午後3時)		○	高校教育課長	志願者数の報告	○
2	6	金	特例選抜A受験許可書交付完了		○	中学校長	様式22号	
2	9	月	特例選抜A		○	高校教育課長	受験者数の報告	○
2	10	火						
2	12	木	特例選抜A合格内定通知		○	中学校長	様式5号、様式6号の4	○
			特例選抜A結果報告		○	高校教育課長	合格内定者数の報告	

5 第一次入学者選抜第一志願

月	日	曜	事 項	提出者		提出先	提出書類等	システム (アドミッション)
				中学 校長	高等 学校長			
12	8	月	第1期県外からの志願申請開始	○		志願許可審査委員会	様式11号の1、(様式11号の2)	
12	25	木	同上締切り(正午)					
1	15	木	第2期県外からの志願申請開始					
1	27	火	同上締切り(正午)					
2	5	木	一次入試募集人員発表					
2	13	金	一次入試第一志願出願開始	○		高等学校長	様式7号、様式9号、様式10号、 様式14号、入学査料、 (志望調査票)、(様式11号の4)、 (志願承諾書)	
						高校教育課長	様式10号、様式13号	
2	19	木	同上締切り(正午)		○	高校教育課長	志願者数の報告	○
2	24	火	一次入試第一志願志願変更開始	○		高等学校長	様式7号(新規作成)、 様式9号(新規作成)、 様式12号の1・2、様式15号、 入学査料領収証明書、 (入学査料(差額))、 返付された出願書類	
2	27	金	同上締切り(正午)		○	高校教育課長	志願変更後の志願者数の報告	○
3	9	月	学力検査問題配布					
3	10	火	学力検査		○	高校教育課長	受験者数の報告	○
3	11	水	面接、適性検査					
3	13	金	一次入試第一志願合格者発表 (午前9時頃)		○	高校教育課長	合格者数の報告	○
4	10	金	合格発表後の生徒異動報告書提出締切り		○	高校教育課長	合格発表後の生徒異動報告書	

6 第一次入学者選抜第二志願

月	日	曜	事 項	提出者		提出先	提出書類等	システム (アドミッション)
				中学 校長	高等 学校長			
12	8	月	第1期県外からの志願申請開始	○		志願許可審査委員会	様式11号の1、(様式11号の2)	
12	25	木	同上締切り(正午)					
1	15	木	第2期県外からの志願申請開始					
1	27	火	同上締切り(正午)					
3	13	金	一次入試第二志願実施校等発表					
3	16	月	一次入試第二志願出願開始	○		高等学校長	様式8号、様式9号、様式10号、 様式16号、(様式11号の5)、 (志願承諾書)、(入学査料(差額))	
3	17	火	同上締切り(正午)		○	高校教育課長	志願者数の報告	○
3	18	水	一次入試第二志願合格者発表 (午後5時頃)		○	高校教育課長	合格者数の報告	○
4	10	金	合格発表後の生徒異動報告書提出締切り		○	高校教育課長	合格発表後の生徒異動報告書	

7 特例選抜B

月	日	曜	事 項	提出者		提出先	提出書類等	システム (アドミッション)
				中学 校長	高等 学校長			
3	10	火	特例選抜B受験願申請開始	○		志願先高等学校	様式21号	
3	11	水	同上締切り(午後3時)		○	高校教育課長	志願者数の報告	○
3	13	金	特例選抜B受験許可書交付完了		○	中学校長	様式22号	
3	17	火	特例選抜B		○	高校教育課長	受験者数の報告	○
3	18	水	特例選抜B合格者通知		○	中学校長	選抜結果	
			特例選抜B結果報告		○	高校教育課長	合格者数の報告	
4	10	金	合格発表後の生徒異動報告書提出締切り		○	高校教育課長	合格発表後の生徒異動報告書	

令和8年度大分県立高等学校入学定員

[全日制]

学 校	学 科	学級数	入学定員	
			学科別	合 計
中 津 南	普 通	5	200	200
耶 馬 溪 校	環 境 ・ 社 会 共 生	1	30	30
中 津 北	普 通	5	175	175
中 津 東	機 械	1	40	225
	電 気	1	40	
	土 木	1	40	
	生 産 シ ス テ ム	1	35	
	ビ ジ ネ ス 会 計	1	35	
	ビ ジ ネ ス 情 報	1	35	
宇 佐	普 通	4	144	144
宇 佐 産 業 科 学	グ リ ー ン 環 境	1	35	130
	電 子 機 械	1	35	
	ビ ジ ネ ス 管 理	1	30	
	生 活 デ ザ イン	1	30	
安 心 院	普 通	2	76	76
高 田	普 通	4	140	140
国 東	普 通	3	100	195
	園 芸 ビ ジ ネ ス	1	30	
	環 境 土 木	1	30	
	電 子 工 業	1	35	
杵 築	普 通	5	200	200
日 出 総 合	農 業 経 営	1	35	140
	機 械 電 子	1	35	
	総 合 学 科	2	70	
別 府 鶴 見 丘	普 通	6	240	240
別 府 翔 青	ク ロ ス ア カ デ ミ ア	2	80	240
	ク ロ ー ハ ー ル コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン	1	40	
	ビ ジ ネ ス イ ノ ベ ー シ ョ ン	3	120	
大 分 上 野 丘	普 通	8	320	320
大 分 舞 鶴	普 通	7	(くくり募集)	320
	理 数	1	320	
大 分 雄 城 台	普 通	6	240	240
大 分 南	普 通	3	120	200
	福 祉	2	80	
大 分 豊 府	普 通	6	240	240
大 分 工 業	機 械	2	80	360
	電 気	1	40	
	電 子	2	80	
	建 築	1	40	
	土 木	2	80	
	工 業 化 学	1	40	
大 分 商 業	商 業	3	120	240
	国 際 経 済	1	40	
	情 報 処 理	2	80	
芸 術 緑 丘	音 楽	1	40	80
	美 術	1	40	
大 分 西	総 合 学 科	7	280	280
大 分 鶴 崎	普 通	7	280	280
鶴 崎 工 業	機 械	2	80	280
	電 気	2	80	
	建 築	1	40	
	化 学 工 学	1	40	
	産 業 デ ザ イン	1	40	
情 報 科 学	A I テ ク ノ ロ ジ ー	1	40	200
	ビ ジ ネ ス ソ ル ュ ー シ ョ ン	2	80	
	デ ジ タ ル 創 造	2	80	
大 分 東	普 通	2	60	120
	園 芸 ビ ジ ネ ス	1	(くくり募集)	
	園 芸 デ ザ イン	1	60	
由 布	普 通	3	105	105

令和8年度大分県立高等学校入学定員

[全日制]

学 校	学 科	学級数	入学定員	
			学科別	合 計
白 杵	普 通	5	190	190
海 洋 科 学	海 洋	1	40	40
津 久 見	普 通	1	30	150
	生 産 機 械	1	30	
	電 気 電 子	1	30	
	地 域 み ら い ビ ジ ネ ス	2	60	
佐 伯 鶴 城	普 通	5	190	190
佐 伯 豊 南	食 農 ビ ジ ネ ス	1	30	160
	工 業 技 術	1	30	
	福 祉	1	30	
	総 合 学 科	2	70	
三 重 総 合	普 通	2	60	140
	生 物 環 境	1	40	
	メ デ ィ ア 科 学	1	40	
竹 田	普 通	4	120	120
久 住 高 原 農 業	農 業	1	40	40
玖 珠 美 山	普 通	3	90	120
	地 域 産 業	1	30	
日 田	普 通	5	200	200
日 田 三 限	総 合 学 科	3	105	105
日 田 林 工	林 業	1	35	145
	機 械	1	35	
	電 気	1	35	
	建 築 土 木	1	40	
全日制合計		187	7000	

(注) ①国東高校普通科ビジネスITコースの募集人員は20人を上限とする。

②別府翔青高校グローバルコミュニケーション科について、帰国・外国人生徒特別入学者選抜における募集人員は、入学定員とは別に定め若干名とする。

③大分舞鶴高校は、「普通科」と「理数科」をくり募集する(推薦入試は除く)。
大分東高校は「園芸ビジネス科」と「園芸デザイン科」をくり募集する(全ての選抜)。

④安心院高校普通科、国東高校全学科、芸術緑丘高校音楽科について、全国募集により県外から志願する者の募集人員は、入学定員の10%程度とする。
久住高原農業高校農業科について、全国募集により県外から志願する者の募集人員は、入学定員の30%程度とする。
日田林工高校林業科について、全国募集により県外から志願する者の募集人員は、入学定員の20%程度とする。
中津南高校耶馬溪校環境・社会共生科について、全国募集により県外から志願する者の募集人員は、入学定員の7%以内とする。

[定時制]

学 校	学 科	学級数	入学定員	
			部・学科別	合 計
中 津 東	機 械	1	40	80
	商 業	1	40	
大 分 工 業	機 械	1	40	80
	電 気	1	40	
爽 風 館	普 通 (I 部)	2	80	240
	普 通 (II 部)	2	80	
	普 通 (III 部)	1	40	
	商 業 (III 部)	1	40	
日 田	普 通	1	40	40
定時制合計		11	440	

[通信制]

学 校	学 科	入学定員
爽 風 館	普 通	400

令和8年度大分県立高等学校入学者選抜実施校及び入試番号一覧

[全日制]

入試番号	学校名	郵便番号	所在地	電話番号
1	中津南高等学校	871-0043	中津市高畑2093	(0979)22-0224
2	中津南高等学校耶馬溪校	871-0404	中津市耶馬溪町大字戸原1650-3	(0979)54-2011
3	中津北高等学校	871-0024	中津市中央町1丁目6-83	(0979)22-0244
4	中津東高等学校	871-0004	中津市大字上如水145-3	(0979)32-3800
5	宇佐高等学校	872-0102	宇佐市大字南宇佐1543	(0978)37-0117
6	宇佐産業科学高等学校	879-0471	宇佐市大字四日市292	(0978)32-0044
7	安心院高等学校	872-0522	宇佐市安心院町折敷田64	(0978)44-0008
8	高田高等学校	879-0606	豊後高田市玉津1834-1	(0978)22-3145
9	国東高等学校	873-0503	国東市国東町鶴川1974	(0978)72-1325
10	杵築高等学校	873-0014	杵築市大字本庄2379	(0978)62-2037
11	日出総合高等学校	879-1504	速見郡日出町大字大神1396-43	(0977)72-2855
12	別府鶴見丘高等学校	874-0836	別府市東荘園4433-2	(0977)21-0118
13	別府翔青高等学校	874-0903	別府市野口原3088-91	(0977)22-3141
14	大分上野丘高等学校	870-0835	大分市上野丘2丁目10-1	(097)543-6249
15	大分舞鶴高等学校	870-0938	大分市今津留1丁目19-1	(097)558-2268
16	大分雄城台高等学校	870-1155	大分市大字玉沢1250	(097)541-0123
17	大分南高等学校	870-1109	大分市判田台南1丁目1番1号	(097)597-6001
18	大分豊府高等学校	870-0846	大分市花園3丁目3番1号	(097)546-2222
19	大分工業高等学校	870-0948	大分市芳河原台12-1	(097)568-7322
20	大分商業高等学校	870-0931	大分市西浜4-2	(097)558-2611
21	芸術緑丘高等学校	870-0833	大分市上野丘東1-11	(097)543-2981
22	大分西高等学校	870-8560	大分市新春日町2丁目1-1	(097)543-1551
23	大分鶴崎高等学校	870-0104	大分市南鶴崎3丁目5-1	(097)527-2166
24	鶴崎工業高等学校	870-0133	大分市大字葛木509	(097)527-5261
25	情報科学高等学校	870-0126	大分市大字横尾1605	(097)553-1212
26	大分東高等学校	870-0313	大分市大字屋山2009	(097)592-1064
27	由布高等学校	879-5413	由布市庄内町大龍2674-1	(097)582-0244
28	臼杵高等学校	875-0042	臼杵市大字海添2521-1	(0972)62-5145
29	海洋科学高等学校	875-0011	臼杵市大字諏訪254-1-2	(0972)63-3678
30	津久見高等学校	879-2421	津久見市大字津久見3485-1	(0972)82-4126
31	佐伯鶴城高等学校	876-0848	佐伯市城下東町7-1	(0972)22-3101
32	佐伯豊南高等学校	876-0012	佐伯市大字鶴望2851-1	(0972)22-2361
33	三重総合高等学校	879-7141	豊後大野市三重町秋葉1010	(0974)22-5500
34	竹田高等学校	878-0013	竹田市大字竹田2642	(0974)63-3401
35	久住高原農業高等学校	878-0204	竹田市久住町大字栢木5801-32	(0974)77-2200
36	玖珠美山高等学校	879-4403	玖珠郡玖珠町大字帆足160	(0973)72-1148
37	日田高等学校	877-0025	日田市田島2丁目9-30	(0973)23-0166
38	日田三隈高等学校	877-0000	日田市大字友田1546-1	(0973)23-3130
39	日田林工高等学校	877-0083	日田市吹上町30	(0973)22-5171

[定時制・通信制]

入試番号	学校名	郵便番号	所在地	電話番号
40	中津東高等学校	871-0004	中津市大字上如水145-3	(0979)32-2346
41	大分工業高等学校	870-0948	大分市芳河原台12-1	(097)568-7325
42	爽風館高等学校	870-8525	大分市上野丘1丁目11-14	(097)547-7700
43	日田高等学校	877-0025	日田市田島2丁目9-30	(0973)22-7612

令和8年度大分県立高等学校入学者選抜の主な日程

12月・1月			2月			3月		
12/8	月	↑ 第1期県外からの志願申請 (9:00~16:00)	1	日		1	日	
24	水		2	月	第2期県外からの志願申請結果発送	2	月	
25	木	↓ 第1期県外からの志願申請 (9:00~12:00)	3	火	推薦入試、連携型入試 (~4日) 帰国・外国人生徒特別入試 特例選抜A申請	3	火	
26	金		4	水	推薦入試内定通知 (~5日) 特例選抜A申請 (~15:00)	4	水	
			5	木	帰国・外国人生徒特別入試、 連携型入試内定通知 一次入試第一志願募集人員発表	5	木	
6	火		6	金		6	金	
7	水		7	土		7	土	
8	木		8	日		8	日	
9	金		9	月	特例選抜A	9	月	
10	土		10	火	特例選抜A	10	火	一次入試 特例選抜B申請
11	日		11	水	(建国記念の日)	11	水	一次入試 特例選抜B申請 (~15:00)
12	月	(成人の日)	12	木	特例選抜A内定通知	12	木	
13	火	第1期 県外からの志願申請結果発送	13	金	↑ 一次入試第一志願出願 (9:00~16:00)	13	金	推薦、連携型、帰国・外国人生徒特別、 一次入試第一志願 合格者発表 (9:00頃) 一次入試第二志願実施校等発表
14	水		14	土		14	土	
15	木	↑ 第2期県外からの志願申請 (9:00~16:00)	15	日		15	日	
16	金		16	月	一次入試第一志願出願 (9:00~16:00)	16	月	↑ 一次入試第二志願出願 (9:00~16:00)
17	土		17	火	〃	17	火	↓ 一次入試第二志願出願 (9:00~12:00) 特例選抜B
18	日		18	水	〃	18	水	一次入試第二志願合格者発表 (17:00頃) 特例選抜B選抜結果通知
19	月		19	木	↓ 一次入試第一志願出願 (9:00~12:00)	19	木	↑ 本人提供
20	火	↑ 推薦入試、連携型入試、 帰国・外国人生徒特別入試出願 (9:00~16:00)	20	金		20	金	(春分の日)
21	水	〃	21	土		21	土	
22	木	〃	22	日		22	日	
23	金	↓ 推薦入試、連携型入試、 帰国・外国人生徒特別入試出願 (9:00~12:00)	23	月	(天皇誕生日)	23	月	
24	土		24	火	↑ 一次入試第一志願志願変更 (9:00~16:00)	24	火	
25	日		25	水	〃	25	水	
26	月		26	木	〃	26	木	
27	火	↓ 第2期県外からの志願申請 (9:00~12:00)	27	金	↓ 一次入試第一志願志願変更 (9:00~12:00)	27	金	
28	水		28	土		28	土	
29	木					29	日	
30	金					30	月	
31	土					31	火	↓ 本人提供

《問い合わせ先》

調査書に関すること

大分県教育庁高校教育課高校教育指導班

電話 097-506-5607・5611・5616

その他全般に関すること

大分県教育庁高校教育課高校改革推進班

電話 097-506-5617

(大分県立高等学校入学者選抜に関するホームページ)

<https://www.pref.oita.jp/site/gakkokyoiku/list21490-25125.html>